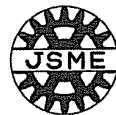


1号議案

2011年度（第89期）  
事業報告書

（ 自 2011年3月 1日  
至 2012年2月29日 ）



一般社団法人 日本機械学会

# 1. 法人全般に係る事項

## 1.1 役員に関する事項

### 1.1.1 役員就任者

役名	氏名	就任年月日	理事別	手当	常勤・非常勤	現職	備考
代表理事	佐藤 順一	2011.03.01	会長	なし	非常勤	(株)IHI検査計測 代表取締役社長	一般社団法人移行に伴い法人登記を代表理事より行う
"	金子 成彦	2011.04.21	筆頭副会長	"	"	東京大学大学院工学系研究科機械工学専攻 教授	
理事	岸本 喜久雄	2011.04.21	副会長	"	"	東京工業大学大学院理工学研究科機械物理学専攻 教授	
"	土屋 総二郎	2011.04.21	"	"	"	(株)デンソー 取締役副社長	
"	矢部 彰	2011.04.21	"	"	"	(独)産業技術総合研究所 (環境・エネルギー分野研究統括, 環境安全担当)(つくば西事業所管理監) 理事	
"	北村 隆行	2011.04.21	庶務理事	"	"	京都大学大学院工学研究科機械工学専攻 教授	
"	近藤 良之	2010.04.23	"	"	"	九州大学大学院工学研究科機械工学部門 教授	
"	田中 守	2011.04.21	"	"	"	三菱重工業(株)技術本部 技師長	
"	姫野 龍太郎	2011.04.21	"	"	"	(独)理化学研究所 情報基盤センター センター長	
"	久村 春芳	2011.04.21	財務理事	"	"	日産自動車(株) フェロー	
"	桑野 博喜	2010.04.23	"	"	"	東北大学大学院工学研究科ナノメカニクス専攻 教授	
"	後藤 彰	2010.04.23	"	"	"	(株)荏原製作所 風水力機械カンパニー開発統括部 理事	
"	池川 正人	2010.04.23	編修理事	"	"	(株)日立製作所 日立研究所	
"	植田 利久	2010.04.23	"	"	"	慶應義塾大学大学院理工学研究科開放環境科学専攻 教授	
"	金子 真	2011.04.21	"	"	"	大阪大学大学院工学研究科機械工学専攻行動知能システム学領域 教授	
"	田中 英一	2010.04.23	"	"	"	名古屋大学大学院工学研究科機械工学専攻 教授	
"	成田 吉弘	2010.04.23	"	"	"	北海道大学大学院工学研究科人間機械システムデザイン部門 教授・副院長	
"	京極 秀樹	2011.04.21	企画理事	"	"	近畿大学工学部 教授・工学部長	
"	酒井 信介	2011.04.21	"	"	"	東京大学大学院工学系研究科機械工学専攻 教授	
"	前川 治	2010.04.23	"	"	"	(株)東芝 執行役常務 (電力システム社 統括技師長)	
"	山崎 光悦	2010.04.23	"	"	"	金沢大学理工研究域機械工学系バイオニックデザイン研究室 教授	
"	黒坂 俊雄	2011.04.21	広報理事	"	"	神鋼リサーチ(株) 取締役	
"	佐藤 勲	2010.04.23	"	"	"	東京工業大学大学院理工学研究科 機械制御システム専攻 教授	
"	福澤 清和	2009.04.07	常勤理事	"	常勤	一般社団法人日本機械学会 事務局嘱託	
監事	柏木 孝夫	2010.04.23	会務監査	"	非常勤	東京工業大学統合研究院 教授	
"	森村 勉	2011.04.21	"	"	"	東海旅客鉄道(株) 専務取締役	
代表会員	青山 藤詞郎	2011.04.21	重要事項評議	"	"	慶應義塾大学理工学部システムデザイン工学科 教授	
"	荒井 栄司	"	"	"	"	大阪大学大学院工学研究科マテリアル生産科学専攻 教授	
"	安藤 栄	"	"	"	"	IHIプラント建設(株) 代表取締役社長	
"	飯倉 隆彦	"	"	"	"	(株)東芝 電力システム社 技師長	
"	飯田 康博	"	"	"	"	(株)デンソー 出向DNTH 部長待遇	
"	池川 正人	"	"	"	"	(株)日立製作所 日立研究所	
"	池田 和弘	"	"	"	"	三浦工業(株)船用技術統括部船用技術部 統括部長	
"	池田 英人	"	"	"	"	(株)IHI 技術開発本部基盤技術研究所 理事/副本部長/所長	
"	石川 哲浩	"	"	"	"	トヨタ自動車(株)本社技術BR-EVシステム開発室 主査	
"	石川 雅信	"	"	"	"	アイシン精機(株)技術開発部門 常務役員	
"	石瀬 史朗	"	"	"	"	三菱重工業(株)原動機事業本部プラント事業部長崎プラント建設部 部長	
"	石橋 羊一	"	"	"	"	(株)本田技術研究所 二輪開発センターMSD 主任研究員	
"	磯田 桂司	"	"	"	"	三菱自動車工業(株)開発本部 車両先行開発部 部長付(上級)	
"	伊藤 智博	"	"	"	"	大阪府立大学大学院工学研究科機械工学分野 教授	
"	伊藤 宏幸	"	"	"	"	ダイキン工業(株)テクノロジーイノベーションセンター推進室 技術企画担当課長	
"	稲見 昭一	"	"	"	"	三井造船(株)技術本部玉野技術開発センター	
"	犬丸 淳	"	"	"	"	(財)電力中央研究所 企画グループ 研究プロジェクト企画リーダー	
"	井上 洋	"	"	"	"	(株)日立製作所 電力システム社火力事業部 主管技師長	
"	井上 藤男	"	"	"	"	(株)島津製作所 設計技術センター 主任研究員	
"	今西 悦二郎	"	"	"	"	(株)神戸製鋼所 技術開発本部機械研究所 次長	
"	岩本 隆志	"	"	"	"	(株)日本製鋼所 室蘭研究所 副所長	
"	植田 修一	"	"	"	"	(独)宇宙航空研究開発機構 宇宙輸送ミッション本部 研究領域リーダー	
"	植田 利久	"	"	"	"	慶應義塾大学大学院理工学研究科開放環境科学専攻 教授	
"	宇高 義郎	"	"	"	"	横浜国立大学大学院工学研究科システムの創生部門 教授	
"	内田 仁	"	"	"	"	兵庫県立大学大学院工学研究科機械系工学専攻機械工学部門 教授	
"	浦田 泰弘	"	"	"	"	(株)本田技術研究所 四輪R&Dセンター第3技術開発室第2ブロック 第1研究 主任研究員	
"	黄木 景二	"	"	"	"	愛媛大学大学院理工学研究科生産環境工学専攻 教授	
"	大久保 陽一郎	"	"	"	"	(株)豊田中央研究所 試作開発部 副部長	
"	大倉 和博	"	"	"	"	広島大学大学院工学研究科機械システム工学専攻 教授	
"	大島 徹	"	"	"	"	富山県立大学工学部知能デザイン工学科 教授	

〃	大島 伸行	〃	〃	〃	〃	北海道大学大学院工学研究科機械宇宙工学専攻 教授
〃	大島 まり	〃	〃	〃	〃	東京大学大学院情報学環／生産技術研究所 機械・生体部門 教授
〃	太田 和秀	〃	〃	〃	〃	九州大学大学院工学研究院機械工学部門 教授
〃	太田 稔	〃	〃	〃	〃	京都工芸繊維大学大学院工芸科学研究科 機械システム工学部門 教授
〃	太田 佳樹	〃	〃	〃	〃	北海道工業大学創生工学部機械システム工学科 教授
〃	大橋 弘隆	〃	〃	〃	〃	三井造船(株)事業開発本部 理事
〃	大橋 義仁	〃	〃	〃	〃	三菱重工業(株)名誘E技術部首席プロジェクト 統括
〃	大林 茂	〃	〃	〃	〃	東北大学流体科学研究所流体融合研究センター 教授
〃	岡崎 健	〃	〃	〃	〃	東京工業大学大学院理工学研究科機械制御システム専攻 教授
〃	岡田 亮二	〃	〃	〃	〃	(株)日立製作所 日立研究所ソリューションセンタ センタ長
〃	岡本 伸吾	〃	〃	〃	〃	愛媛大学大学院理工学研究科生産環境工学専攻 教授
〃	岡本 裕	〃	〃	〃	〃	大同メタル工業(株)研究開発所業務推進室 部長
〃	小川 隆希	〃	〃	〃	〃	(株)豊田自動織機 高浜工場 常務執行役員
〃	尾崎 和久	〃	〃	〃	〃	アイシン・エイ・ダブリュ(株)役員室 取締役
〃	小瀬 公利	〃	〃	〃	〃	三菱重工業(株)横浜研究所 技監・主幹研究員
〃	小田 裕司	〃	〃	〃	〃	三菱重工業(株)技術本部横浜研究所 主幹研究員
〃	小野塚 英明	〃	〃	〃	〃	(株)日立製作所 横浜研究所生産システム第二研究部 部長
〃	小原 英夫	〃	〃	〃	〃	パナソニック(株)くらし環境開発センターFC事業開発室 室長
〃	帯川 利之	〃	〃	〃	〃	東京大学生産技術研究所機械・生体系部門 教授
〃	大日方 五郎	〃	〃	〃	〃	名古屋大学エコトピア科学研究科 教授
〃	香川 裕之	〃	〃	〃	〃	関西電力(株)電力技術研究所電力基盤技術研究室(発電) チーフリサーチャー
〃	風尾 幸彦	〃	〃	〃	〃	(株)東芝 電力システム社 技師長
〃	勝田 正文	〃	〃	〃	〃	早稲田大学環境学術院環境・エネルギー研究科(兼務)総合機械工学科 教授
〃	勝部 展生	〃	〃	〃	〃	日立金属(株)生産システム研究所
〃	門田 浩次	〃	〃	〃	〃	川崎重工業(株)技術研究所強度研究部 部長
〃	金子 暁子	〃	〃	〃	〃	筑波大学大学院システム情報工学研究科構造エネルギー工学専攻 講師
〃	金子 覚	〃	〃	〃	〃	長岡技術科学大学工学部機械系 教授
〃	金子 成彦	〃	〃	〃	〃	東京大学大学院工学系研究科機械工学専攻 教授
〃	金子 真	〃	〃	〃	〃	大阪大学大学院工学研究科機械工学専攻 行動知能システム学領域 教授
〃	金田 修一	〃	〃	〃	〃	(株)小松製作所 建機第一開発センタ3Dイノベーショングループ 主幹技師
〃	加納 重人	〃	〃	〃	〃	トヨタ自動車(株)本社技術車両技術開発部 主査
〃	神谷 修	〃	〃	〃	〃	秋田大学大学院工学資源学研究科機械工学専攻 教授
〃	神谷 庄司	〃	〃	〃	〃	名古屋工業大学大学院工学研究科機能工学専攻 教授
〃	亀ヶ森 恵司	〃	〃	〃	〃	東北発電工業(株) 常務取締役
〃	河瀬 宗之	〃	〃	〃	〃	(株)クボタ 堺製造所機械試作部 部長
〃	河野 治	〃	〃	〃	〃	新日鉄エンジニアリング(株) 取締役常務執行役員、技術本部長
〃	川端 敦	〃	〃	〃	〃	(株)日立製作所交通システム社 CTO
〃	河原 源太	〃	〃	〃	〃	大阪大学大学院基礎工学研究科機能創成専攻 教授
〃	岸本 喜久雄	〃	〃	〃	〃	東京工業大学大学院理工学研究科 教授
〃	北野 誠	〃	〃	〃	〃	(株)日立製作所 日立研究所 主管研究員
〃	北村 健三	〃	〃	〃	〃	豊橋技術科学大学工学部機械工学系 教授
〃	北村 隆行	〃	〃	〃	〃	京都大学大学院工学研究科機械理工学専攻 教授
〃	木下 明生	〃	〃	〃	〃	日産自動車(株)S)YS1総合研究所 研究企画部 部長
〃	木村 景一	〃	〃	〃	〃	九州工業大学情報工学部機械情報工学科 教授
〃	木村 繁男	〃	〃	〃	〃	金沢大学環日本海域環境研究センター 教授
〃	木元 順一	〃	〃	〃	〃	川崎重工業(株)航空宇宙カンパニー技術本部研究部構造技術課 基幹職
〃	京極 秀樹	〃	〃	〃	〃	近畿大学工学部 教授・工学部長
〃	熊谷 則道	〃	〃	〃	〃	(公財)鉄道総合技術研究所 専務理事
〃	久村 春芳	〃	〃	〃	〃	日産自動車(株) フェロー
〃	厨川 常元	〃	〃	〃	〃	東北大学大学院工学研究科機械システムデザイン工学専攻 教授
〃	栗山 透	〃	〃	〃	〃	(株)東芝 電力・社会システム技術開発センター電力ソリューション・配電システム開発部 部長
〃	黒坂 俊雄	〃	〃	〃	〃	神鋼リサーチ(株) 取締役
〃	黒田 孝春	〃	〃	〃	〃	木更津工業高等学校機械工学科 副校長・教授
〃	桑野 博喜	〃	〃	〃	〃	東北大学大学院工学研究科ナノメカニクス専攻 教授
〃	合田 公一	〃	〃	〃	〃	山口大学工学部機械工学科 教授
〃	高良 佳充	〃	〃	〃	〃	TOTO(株)小倉第二工場アクセサリ開発G グループリーダー
〃	古口 日出男	〃	〃	〃	〃	長岡技術科学大学機械系 教授
〃	五嶋 孝仁	〃	〃	〃	〃	富山大学工学部機械知能システム工学科 教授
〃	小菅 一弘	〃	〃	〃	〃	東北大学大学院工学研究科バイオロボティクス専攻 教授
〃	古藤 広之	〃	〃	〃	〃	三菱重工業(株)先進技術研究センターセンター長室 主幹
〃	後藤 彰	〃	〃	〃	〃	(株)荏原製作所 風水力機械カンパニー開発統括部 理事
〃	後藤 知伸	〃	〃	〃	〃	鳥取大学大学院工学研究科機械宇宙工学専攻 教授

〃	後藤 真宏	〃	〃	〃	大分大学工学部機械・エネルギーシステム工学科 教授
〃	小林 秀昭	〃	〃	〃	東北大学流体科学研究所極限反応流研究分野 教授
〃	小林 正生	〃	〃	〃	(株)IHI 技術開発本部 技監
〃	小針 利明	〃	〃	〃	(株)日立エンジニアリング・アンド・サービス 新事業開発推進本部 本部長
〃	媚山 政良	〃	〃	〃	室蘭工業大学工学部機械システム工学科 教授
〃	五福 明夫	〃	〃	〃	岡山大学大学院自然科学研究科産業創成工学専攻 教授
〃	近藤 浩一	〃	〃	〃	(株)東芝 研究開発センター機械システム領域 次長
〃	近藤 良之	〃	〃	〃	九州大学大学院工学研究院機械工学部門 教授
〃	斎藤 修	〃	〃	〃	(株)IHI 基盤技術研究所機械要素研究部 部長
〃	斎藤 直人	〃	〃	〃	日立電線(株)技術本部 技術研究所電子部品研究部 部長
〃	齋藤 昌弘	〃	〃	〃	ヤンマー(株)中央技術研究所研究センター 基盤技術グループ グループリーダー
〃	坂 真澄	〃	〃	〃	東北大学大学院工学研究科ナノメカニクス専攻 教授
〃	坂井 彰	〃	〃	〃	(株)IHI 原子力セクター 技監
〃	酒井 信介	〃	〃	〃	東京大学大学院工学系研究科機械工学専攻 教授
〃	酒井 康彦	〃	〃	〃	名古屋大学大学院工学研究科機械理工学専攻 教授
〃	佐久間 直勝	〃	〃	〃	東北電力(株)火力原子力本部副本部長 火力原子力本部火力部長 取締役
〃	佐田 守弘	〃	〃	〃	(元)味の素エンジニアリング(株)
〃	佐藤 勲	〃	〃	〃	東京工業大学大学院理工学研究科機械制御システム専攻 教授
〃	佐藤 一雄	〃	〃	〃	名古屋大学大学院工学研究科マイクロ・ナノシステム工学専攻 教授
〃	佐藤 一教	〃	〃	〃	パプコック日立(株)企画本部知的財産部 部長
〃	佐藤 順一	〃	〃	〃	(株)IHI検査計測 代表取締役社長
〃	佐藤 太一	〃	〃	〃	東京電機大学工学部機械工学科 教授
〃	佐藤 春樹	〃	〃	〃	慶應義塾大学理工学部システムデザイン工学科 教授
〃	佐藤 正明	〃	〃	〃	東北大学大学院医工学研究科医工学専攻 教授
〃	佐藤 嘉洋	〃	〃	〃	大阪市立大学大学院工学研究科機械物理系専攻 教授
〃	佐分 茂	〃	〃	〃	(株)IHI横浜エンジニアリングセンター1号館回転機械セクター技術企画グループ 部長
〃	塩路 昌宏	〃	〃	〃	京都大学大学院エネルギー科学研究科エネルギー変換科学専攻 教授
〃	塩幡 宏規	〃	〃	〃	茨城大学工学部機械工学科 教授
〃	柴野 純一	〃	〃	〃	北見工業大学工学部機械工学科 教授
〃	清水 徹	〃	〃	〃	Hitz日立造船(株)事業・製品開発本部 本部長
〃	白國 紀行	〃	〃	〃	東海旅客鉄道(株)常務執行役員東海道新幹線21世紀対策本部リーニア開発本部長
〃	杉野 正明	〃	〃	〃	住友金属工業(株)総合技術研究所先進デザイン研究開発部 主任研究員
〃	杉本 公一	〃	〃	〃	信州大学工学部機械システム工学科 教授
〃	菅田 淳	〃	〃	〃	広島大学大学院工学研究科機械物理工学専攻 教授
〃	鈴木 隆之	〃	〃	〃	(株)日立製作所 日立研究所 機械研究センタ第三部 部長
〃	鈴木 宏正	〃	〃	〃	東京大学先端科学技術研究センター 教授
〃	須田 義大	〃	〃	〃	東京大学生産技術研究所 教授
〃	須藤 亮	〃	〃	〃	(株)東芝 執行役専務
〃	専徳 博文	〃	〃	〃	長崎大学工学部機械システム工学科 教授
〃	田岡 義文	〃	〃	〃	ダイハツ工業(株)技術本部車両開発部車両開発室 主査
〃	高木 均	〃	〃	〃	徳島大学大学院ソシオテクノサイエンス研究部先進物質材料部門 教授
〃	多川 則男	〃	〃	〃	関西大学システム理工学部機械工学科 教授
〃	滝沢 秀一	〃	〃	〃	長野県工業技術総合センター材料技術部門金属材料部 部長
〃	竹中 信幸	〃	〃	〃	神戸大学大学院工学研究科機械工学専攻 教授
〃	田中 英一	〃	〃	〃	名古屋大学大学院工学研究科機械理工学専攻 教授
〃	田中 雅	〃	〃	〃	中部電力(株)技術開発本部電力技術研究所 特別専門役
〃	田中 正夫	〃	〃	〃	大阪大学大学院基礎工学研究科機能創成専攻 教授
〃	田中 守	〃	〃	〃	三菱重工業(株)技術統括本部 技師長
〃	谷 泰弘	〃	〃	〃	立命館大学理工学部機械工学科 教授
〃	近久 武美	〃	〃	〃	北海道大学大学院工学研究院エネルギー環境システム部門 教授
〃	土屋 総二郎	〃	〃	〃	(株)デンソー 取締役副社長
〃	鶴田 隆治	〃	〃	〃	九州工業大学大学院工学研究院機械知能工学研究系 教授
〃	寺越 秀夫	〃	〃	〃	(株)不二越 常務取締役
〃	土居 俊一	〃	〃	〃	香川大学工学部知能機械システム工学科知能機械設計講座 教授
〃	土肥 俊郎	〃	〃	〃	九州大学大学院工学研究院機械工学部門 教授
〃	時末 裕充	〃	〃	〃	(株)日立製作所 本社モノづくり戦略本部開発・設計プロセス改革センタ 主管技師
〃	中尾 政之	〃	〃	〃	東京大学大学院工学系研究科機械工学専攻 教授
〃	中川 邦夫	〃	〃	〃	大阪工業大学工学部機械工学科 教授
〃	中島 伸治	〃	〃	〃	三菱電機(株)生産技術センター構造部 部長
〃	中田 俊彦	〃	〃	〃	東北大学大学院工学研究科技術社会システム専攻 教授
〃	中西 勉	〃	〃	〃	宮崎大学工学部機械システム工学科 教授

〃	中野 正樹	〃	〃	〃	〃	日産自動車(株)S)YE1総合研究所EVシステム研究所 担当部長
〃	中村 孝	〃	〃	〃	〃	北海道大学大学院工学研究院機械宇宙工学部門 教授
〃	永村 和照	〃	〃	〃	〃	広島大学大学院工学研究院機械システム・応用力学部門 教授
〃	成田 吉弘	〃	〃	〃	〃	北海道大学大学院工学研究院人間機械システムデザイン部門 教授・副院長
〃	新田 勇	〃	〃	〃	〃	新潟大学工学部機械システム工学科 教授
〃	根本 泰弘	〃	〃	〃	〃	日立オートモティブシステムズ(株)技術開発本部 本部長
〃	能見 基彦	〃	〃	〃	〃	(株)荏原製作所 風水力機械カンパニー開発統括部技術開発 グループ長
〃	野木 利治	〃	〃	〃	〃	(株)日立製作所 日立研究所企画室 室長
〃	萩原 剛	〃	〃	〃	〃	(株)東芝 電力・社会システム技術開発センター機械システム開発部 部長
〃	服部 修次	〃	〃	〃	〃	福井大学大学院工学研究科機械工学専攻 教授
〃	服部 敏雄	〃	〃	〃	〃	岐阜大学工学部機械システム工学科 教授
〃	服部 信祐	〃	〃	〃	〃	佐賀大学工学系研究科機械システム工学専攻 教授
〃	花村 克悟	〃	〃	〃	〃	東京工業大学大学院理工学研究科機械制御システム専攻 教授
〃	羽根 一博	〃	〃	〃	〃	東北大学大学院工学研究科ナノメカニクス専攻 教授
〃	馬場 直樹	〃	〃	〃	〃	(株)豊田中央研究所 機械基盤研究部反応・流体研究室
〃	林 伸和	〃	〃	〃	〃	豊田工業高等専門学校機械工学科
〃	林 眞琴	〃	〃	〃	〃	茨城県企画部 技監
〃	早津 昌樹	〃	〃	〃	〃	(株)日立プラントテクノロジー 研究開発本部松戸研究所 主管研究長
〃	朴 春成	〃	〃	〃	〃	ダイキン工業(株)テクノロジーイノベーションセンター推進室 技術企画担当部長
〃	久角 喜徳	〃	〃	〃	〃	大阪大学大学院工学研究科機械工学専攻 大阪ガス共同研究講座
〃	日野 順市	〃	〃	〃	〃	徳島大学大学院ソシオテクノサイエンス研究部エネルギーシステム部門 教授
〃	姫野 龍太郎	〃	〃	〃	〃	(独)理化学研究所 情報基盤センター センター長
〃	平井 悦郎	〃	〃	〃	〃	三菱重工業(株)広島製作所 機械事業部 副事業部長
〃	平田 邦夫	〃	〃	〃	〃	静岡大学工学部機械工学科 教授
〃	広瀬 茂男	〃	〃	〃	〃	東京工業大学大学院理工学研究科機械宇宙システム専攻 教授
〃	福澤 健二	〃	〃	〃	〃	名古屋大学大学院工学研究科マイクロ・ナノシステム工学専攻 教授
〃	福島 千晴	〃	〃	〃	〃	広島工業大学工学部機械システム工学科 准教授
〃	福島 康雄	〃	〃	〃	〃	(株)日立プラントテクノロジー 社会・産業システム事業本部土浦事業所 主管技師長
〃	福田 淳	〃	〃	〃	〃	北海道電力(株)火力部火力企画グループ
〃	福田 隆文	〃	〃	〃	〃	長岡技術科学大学システム安全系 教授
〃	福富 純一郎	〃	〃	〃	〃	徳島大学大学院ソシオテクノサイエンス研究部機械工学科 教授
〃	福原 稔	〃	〃	〃	〃	鹿児島大学大学院理工学研究科機械工学専攻 教授
〃	福本 昌宏	〃	〃	〃	〃	豊橋技術科学大学大学院工学研究科機械工学専攻 教授
〃	福山 満由美	〃	〃	〃	〃	日立GEニュークリア・エナジー(株)原子力品質保証本部原子力設計品質統括部 部長
〃	藤原 彰彦	〃	〃	〃	〃	三菱重工業(株)技術統括本部 副本部長
〃	藤原 清志	〃	〃	〃	〃	マツダ(株)C365 執行役員
〃	古川 雅人	〃	〃	〃	〃	九州大学大学院工学研究院機械工学部門 教授
〃	古野 志健男	〃	〃	〃	〃	(株)日本自動車部品総合研究所 役員室 顧問
〃	星野 明良	〃	〃	〃	〃	トヨタ自動車(株)東富士研究所ドライブブレーン先行開発部 部長
〃	細野 純一	〃	〃	〃	〃	日立建機(株)土浦工場開発統括本部 技師長
〃	本家 浩一	〃	〃	〃	〃	(株)神戸製鋼所 技術開発本部機械研究所振動音響研究室 室長
〃	前川 治	〃	〃	〃	〃	(株)東芝 執行役常務 (電力システム社 統括技師長)
〃	牧野 俊郎	〃	〃	〃	〃	京都大学大学院工学研究科機械理工学専攻 教授
〃	増田 俊夫	〃	〃	〃	〃	(株)日立ハイテクノロジーズ 笠戸地区設計・生産本部開発設計部 主管技師
〃	町田 隆志	〃	〃	〃	〃	(株)日立製作所 日立研究所 主管研究長
〃	松井 昭彦	〃	〃	〃	〃	三菱重工業(株)技術統括本部イノベーション推進部 主席部員
〃	松尾 亜紀子	〃	〃	〃	〃	慶應義塾大学理工学部機械工学科 教授
〃	松岡 三郎	〃	〃	〃	〃	九州大学大学院工学研究院機械工学部門 教授
〃	松岡 茂樹	〃	〃	〃	〃	東急車輛製造(株)技術開発室開発企画部 部長
〃	松田 三知子	〃	〃	〃	〃	神奈川工科大学情報学部情報工学科 教授
〃	松久 寛	〃	〃	〃	〃	京都大学大学院工学研究科機械理工学専攻 教授
〃	松日楽 信人	〃	〃	〃	〃	芝浦工業大学機械機能工学科 教授
〃	丸田 薫	〃	〃	〃	〃	東北大学流体科学研究所附属流体融合研究センター 教授
〃	丸茂 康男	〃	〃	〃	〃	熊本大学大学院自然科学研究科産業創造工学専攻機械知能システム講座(工学部機械システム工学科) 教授
〃	三木 光範	〃	〃	〃	〃	同志社大学理工学部インテリジェント情報工学科 教授
〃	三澤 正吉	〃	〃	〃	〃	静岡大学工学部機械工学科 教授
〃	水繰 浩一	〃	〃	〃	〃	九州電力(株)原子力発電本部 部長
〃	水野 毅	〃	〃	〃	〃	埼玉大学大学院理工学研究科人間支援・生産科学部門 教授
〃	水野 雅裕	〃	〃	〃	〃	岩手大学工学部機械システム工学科 教授
〃	箕浦 潔	〃	〃	〃	〃	東レ(株)エンジニアリング開発センター
〃	箕島 弘二	〃	〃	〃	〃	大阪大学大学院工学研究科機械工学専攻 教授

〃	宮池 潔	〃	〃	〃	〃	(株)東芝 電力システム社京浜事業所 技監
〃	宮木 正彦	〃	〃	〃	〃	(株)デンソー 専務取締役パワートレイン機器事業グループ
〃	宮原 光雄	〃	〃	〃	〃	住友金属工業(株)交通産機品カンパニー 製鋼所産機品製造部 部長
〃	向井 稔	〃	〃	〃	〃	(株)東芝 技術企画室企画担当 参事
〃	六山 亮昌	〃	〃	〃	〃	三菱重工業(株)高砂製作所 副所長
〃	村上 俊明	〃	〃	〃	〃	一般社団法人日本機械学会 イノベーションセンター長
〃	村田 巖	〃	〃	〃	〃	富士重工業(株)航空宇宙カンパニーシステム設計部機器装備設計課 課長
〃	望月 信介	〃	〃	〃	〃	山口大学大学院理工学研究科 教授
〃	森 治嗣	〃	〃	〃	〃	明治大学理工学部 客員教授
〃	森 英夫	〃	〃	〃	〃	九州大学大学院工学研究院機械工学部門 教授
〃	森川 邦彦	〃	〃	〃	〃	日産自動車(株)S)YEO総合研究所 EVシステム研究所 シニアリサー チエンジニア
〃	森下 信	〃	〃	〃	〃	横浜国立大学大学院環境情報研究院人工環境と情報部門 教授
〃	森本 喜隆	〃	〃	〃	〃	金沢工業大学工学部機械系機械工学科担当 教授
〃	保田 和則	〃	〃	〃	〃	愛媛大学大学院理工学研究科生産環境工学専攻 教授
〃	矢部 彰	〃	〃	〃	〃	(独)産業技術総合研究所 (環境・エネルギー分野研究統括, 研究環 境安全担当)(つくば西事業所管理監) 理事
〃	山口 博司	〃	〃	〃	〃	同志社大学理工学研究科機械工学専攻 教授
〃	山口 幹夫	〃	〃	〃	〃	(株)IHI 技術開発本部 主席理事
〃	山崎 光悦	〃	〃	〃	〃	金沢大学理工研究域機械工学系 バイオニックデザイン研究室 教授
〃	山下 博史	〃	〃	〃	〃	名古屋大学大学院工学研究科機械理工学専攻 教授
〃	山田 充直	〃	〃	〃	〃	(株)小松製作所 特機事業本部開発営業部
〃	山中 康司	〃	〃	〃	〃	(株)デンソー 技術開発センター 常務役員
〃	湯上 浩雄	〃	〃	〃	〃	東北大学大学院工学研究科機械システムデザイン工学専攻 教授
〃	湯村 敬	〃	〃	〃	〃	三菱電機(株)先端技術総合研究所メカトロニクス技術部
〃	横矢 雄二	〃	〃	〃	〃	(株)小糸製作所 専務取締役 技術本部副本部長 情報システム部 原価管理部
〃	吉川 邦夫	〃	〃	〃	〃	東京工業大学フロンティア研究機構 G5-8 教授
〃	吉田 和司	〃	〃	〃	〃	日立オムロンターミナルソリューションズ(株)開発センタ 主管技師
〃	吉村 卓也	〃	〃	〃	〃	首都大学東京大学院理工学研究科機械工学専攻 教授
〃	吉本 成香	〃	〃	〃	〃	東京理科大学工学部機械工学科 教授
〃	米澤 実	〃	〃	〃	〃	(株)東芝 研究開発センターシステム技術ラボラトリー 室長
〃	若林 努	〃	〃	〃	〃	大阪ガス(株)エネルギー技術研究所エネルギー利用技術チーム 主任研究員
〃	渡邊 浩一	〃	〃	〃	〃	新日本製鐵(株)棒線事業部室蘭製鐵所工程業務部 購買グループ グループリーダー

[理事24名(内代表理事2名), 監事2名, 代表会員245名]

1・1・2 代表会員・監事・継続理事の選挙結果

2012年度(第90期)代表会員・監事の選挙は2011年11月21日(月)で投票を締め切り、11月22日(火)に開票を行ない、集計は電算機で処理した。投票数その他の結果は下記(a)～(c)のとおりである。

(a)有効票数

地区別	期別	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年
0区A(学界・官界等)		32,654	31,636	30,958	27,247	25,462
0区B(産業界等)		62,771	62,784	60,282	55,338	51,151
1区(東北)		4,059	3,740	3,795	3,608	3,190
2区(北海道)		1,112	1,256	1,072	1,064	1,016
3区(東海)		31,425	32,600	29,775	26,464	27,336
4区(関西)		28,565	26,242	25,439	22,514	21,793
5区(中国)		4,446	4,199	4,225	3,507	3,263
6区(四国)		2,080	2,048	2,256	2,232	1,600
7区(北陸信越)		3,384	3,036	3,419	2,962	2,916
8区(九州)		8,115	7,260	7,545	6,870	6,165
部門		92,862	87,954	89,428	83,997	76,593
監事		12,030	11,808	11,556	10,724	9,788
継続理事					73,627	46,943
計		283,503	274,563	269,750	246,527	277,216

1・2 職員に関する事項

職名	氏名	職員採用・赴任年月日	担当事務
常勤理事(嘱託)	福澤清和	1972.4.1	会務全般
事務局長 兼 総合企画グループ課長	大室孝幸	1973.1.1	会務全般
財務グループ課長	小泉真理子	1975.4.1	財務
事業企画グループ課長	村山ゆかり	1976.8.1	事業企画
	野口明生	1987.4.1	事業企画
	遠藤貴子	1988.4.1	財務
	加藤佐知子	1991.5.1	会員・情報管理
	桑原武夫	1992.4.1	出版・販売
総務グループ課長 兼 会員・情報管理グループ課長	高橋正彦	1992.4.1	総務/会員・情報管理
	川崎さおり	1993.4.1	出版・販売
	曾根原雅代	1993.4.1	総務
	熊谷理香	1993.5.1	総合企画
	田中克	2001.9.1	総務
総合企画グループ課長補佐	小阪雅裕	2002.4.1	総合企画
	滝本其也	2003.4.1	総合企画
出版・販売グループ課長	小重忠司	2004.10.1	出版・販売
会員・情報管理グループ課長補佐	井上理	2005.7.1	会員・情報管理
	荒木弘尊	2006.5.1	事業企画
	川島礼二郎	2006.5.1	出版・販売
	高橋綾	2007.4.1	財務
	石澤章弘	2007.10.1	出版・販売
	関根郁夫	2008.4.1	事業企画
	小倉辰徳	2008.10.1	出版・販売
	仲野美弥	2008.10.1	出版・販売
	渡邊賢太	2008.10.1	財務
	大黒卓	2009.4.1	総務
	秋山宗一郎	2009.5.1	会員・情報管理
	大通千晴	2009.8.1	総務
	大竹英雄	2010.6.1	総合企画
(嘱託)	佐藤秋雄	1972.12.1	事業企画
(嘱託)	星野美代子	1973.4.1	会員・情報管理
(出向)	高柳英彰	2008.7.1	発電用設備規格
(出向)	海野聡	2011.2.1	発電用設備規格





1・3 役員会等に関する事項

理事会・所管理事会開催一覧

月 別	理 事 会			所 管 理 事 会									
	回 数	出席者	議 案	庶務理事会		財務理事会		編修理事会		企画理事会		広報理事会	
				回数	出席者	回数	出席者	回数	出席者	回数	出席者	回数	出席者
2011. 3	1	20(1)	9	1	5	1	6(2)	1	6	1	4	1	2
4	2	26(2)/23(2)	10										
5	1	19(2)	4	1	4	1	6(2)	1	5	1	4	1	3
6								1	6				
7	1	21(1)	10	1	5	1	4(1)	1	6	1	4	1	3
8													
9				1	4								
10	1	20(2)	9	1	4	1	3(1)	1	5	1	5	1	3
11				1	4								
12	1	22(1)	6	1	5	1	4(2)	1	4	1	5	1	3
2012. 1	1	19(1)	5	1	3	1	4(2)	1	5	1	3	1	3
2	1	18(2)	12	1	4	1	5(2)	1	3	1	3	1	2

\* (内数は監事出席者)

1・3・1 理 事 会

1・3・2 代 表 会 員 会

1・3・3 定 時 社 員 総 会

表一覧に拠る。

開 催 日	会 議 事 項	会 議 の 結 果	会 場	出 席 者
2011. 4. 21	1. 2010年度(第88期)事業報告 2. 2010年度(第88期)会計報告 3. 名誉員推薦 4. 2011年度(第89期)事業計画 5. 2011年度(第89期)事業予算 6. 2011年度(第89期)理事・監事選出	いずれも原案どおり可決	明治記念館	31名 委任状提出者 165名

1・4 許可・認可・承認に関する事項

年 月 日	申 請 事 項	許 可 等 年 月 日	備 考
2011. 3. 1	一般社団法人へ移行登記(理事, 監事)		
2011. 5. 2	理事ならびに資産総額変更登記	2011年 5月19日	

1・5 契約に関する事項

年 月 日	相 手 方	契 約 の 概 要	( ) 内単位: 円
2011. 4. 1	(株)三菱総合研究所 (経済産業省再委託)	[平成23年度戦略的国際標準化推進事業] TC30, TC108, TC108/SC2, TC108/SC3, TC108/SC4, TC108/SC5, TC108/WG26, TC108/SC2/WG7, TC108/SC2/WG31, TC123国際規格回答原案作成委託費	(1,000,000)
2011. 4. 1	"	[平成23年度国際標準開発事業] 高性能滑り軸受に関する国際標準開発委託費	(3,000,000)
2011. 4. 1	"	人の手腕振動評価に関する国際標準開発委託費	(2,500,000)
2011. 4. 1	"	管フランジに関する国際標準開発委託費	(2,000,000)
2011. 4. 1	文 部 科 学 省	平成23年度科学研究費補助金「研究成果公開促進費」 第15回ロボットグランプリ	(1,400,000)
2011. 4. 1	日 本 学 術 振 興 会	平成23年度科学研究費補助金「研究成果公開促進費」 学術定期刊行物「Journal of Solid Mechanics and Materials Engineering」	(900,000)
	"	学術定期刊行物「Journal of Advanced Mechanical Design, Systems, and Manufacturing」	(900,000)
2011. 5. 20	日本技術者教育認定 機構	平成23年度技術者教育プログラム認定審査業務	(16,033,500)
2011. 11. 2	原子力安全基盤機構	平成23年度原子力安全規制に反映すべき諸外国の安全・規制動向等 の調査・検討	(6,510,000)
2011. 12. 26	関 西 電 力 他 9 社	原子力の安全規制および対応にかかる調査	(6,510,000)

1・6 補助金・助成金等に関する事項

補助金等の名称	交付者	金額	備考
機械工学振興事業資金	個人会員 1,036名	3,845,910円	2011年度
フェロー寄付金	個人会員 369名	3,753,500円	"
日本機械学会 島山賞の助成	(公財) 島山文化財団	2,000,000円	"
第24回計算力学講演会	(財) 岡山工学振興会	30,000円	"
第24回計算力学講演会	(公財) 中国電力技術研究財団	150,000円	"
第24回計算力学講演会	(社) おかやま観光コンベンション協会	100,000円	"
M&M2011材料力学カンファレンス	(公財) 西日本産業貿易コンベンション協会	1,500,000円	"
機械材料・材料加工部門創立20周年記念講演会・懇談会	日立アプライアンス(株)	50,000円	"
機械材料・材料加工部門創立20周年記念講演会・懇談会	(株) 日立製作所	50,000円	"
機械材料・材料加工部門創立20周年記念講演会・懇談会	(株) iMott	50,000円	"
機械材料・材料加工部門創立20周年記念講演会・懇談会	(株) 日立国際電気	50,000円	"
熱工学カンファレンス2011	(財) 浜松観光コンベンションビューロー	174,000円	"
Dynamics and Design Conference 2011	(財) 高知県観光コンベンション協会	1,000,000円	"
第12回「運動と振動の制御」シンポジウム	(財) ながの観光コンベンションビューロー	100,000円	"
第21回設計工学・システム部門講演会	(社) 米沢工業会	100,000円	"
第21回設計工学・システム部門講演会	学園都市推進協議会	100,000円	"
ロボティクス・メカトロニクス講演会2011	(社) おかやま観光コンベンション協会	500,000円	"
第14回ロボットグランプリ	(株) ナガセ	500,000円	"
第14回ロボットグランプリ	(株) IHI	100,000円	"
第21回インテリジェント・システム・シンポジウム	(財) 中内カコンベンション振興財団	260,000円	"
ASME-JSME-KSME流体工学国際会議2011 (AJK2011)	(財) 浜松観光コンベンションビューロー	2,000,000円	"
実験力学の先端技術に関する国際会議 (ATEM' 11)	(公財) 中部電気利用基礎研究振興財団	260,000円	"
実験力学の先端技術に関する国際会議 (ATEM' 11)	(公財) スズキ財団	200,000円	"
実験力学の先端技術に関する国際会議 (ATEM' 11)	(財) 中内カコンベンション振興財団	500,000円	"
第19回原子力工学国際会議 (ICONE19)	電気事業連合会	3,500,000円	"
第19回原子力工学国際会議 (ICONE19)	電源開発(株)	175,000円	"
第19回原子力工学国際会議 (ICONE19)	日本原燃(株)	175,000円	"
スケジュール国際シンポジウム2011 (ISS2011)	(財) マザック財団	300,000円	"
第6回21世紀における先端生産工学・技術に関する国際会議 (LEM21)	(財) マザック財団	300,000円	"
第6回21世紀における先端生産工学・技術に関する国際会議 (LEM21)	(社) さいたま観光コンベンションビューロー	244,000円	"
第6回21世紀における先端生産工学・技術に関する国際会議 (LEM21)	(財) 埼玉県産業文化センター	300,000円	"

1・7 内閣府指示に関する事項

指定年月日	指示事項	履行状況
	2011年度公益目的支出計画等変更届出書 公益目的財産額の確定	2011年 5月19日 2011年 6月15日

1・8 理事会処理事項

項目	概要
1. 部門、委員会、分科会、研究会の設置、解散	設置分科会：部門協議会関係6、出版センター関係0、イノベーションセンター関係3 設置研究会：部門協議会関係8 解散分科会：部門協議会関係4、出版センター関係2、イノベーションセンター関係5 解散研究会：部門協議会関係5
2. 前会長・監事懇談会	2011-5-25
3. 名誉員候補者選考会議	2011-10-5
4. 集会事業	2011年度年次大会(2011.9.11~14)、機械の日、機械週間の活動 「メカライフの世界」展(大学祭・高専祭などのタイアップ行事)
5. 助成	機械工学振興事業資金助成 62件
6. 表彰	2011年度日本機械学会賞〔技術功績2件、論文16件、技術8件〕 " 日本機械学会奨励賞〔研究20件、技術20件〕 " 日本機械学会教育賞〔4件〕 2011年度日本機械学会優秀製品賞〔5件〕 2011年度日本機械学会島山賞〔347名〕 " 日本機械学会三浦賞〔190名〕 " 日本機械学会標準事業表彰〔貢献賞2件、国際功績賞1件、コードエンジニア賞0件〕 2011年度日本機械学会若手優秀講演フェロー賞76件 " 会員増強功労表彰54件 " 機械遺産認定7件
7. 認証・認定	2011年度機械状態監視資格認証試験合格516名 " 計算力学技術者資格認定試験合格605名
8. 会員	永年会員〔208名(2011年度永年会員数3562名)〕、フェロー〔54名(2011年度フェロー会員数989名)〕
9. 編修・出版	学会誌(2012年)の発行計画

項 目	概 要
10. 役員選挙 11. 対 外	論文集（電子版）（2012年）の発行計画，英文ジャーナル（電子版）（2012年）の発行計画，出版物（2012年）の発行計画 代表会員・監事選挙及び筆頭副会長候補者選挙時の選挙管理委員委嘱 他機関各賞の受賞候補者推薦 2011年4月4日 「東日本大震災およびそれに伴う福島原子力災害に対する日本のロボット技術の適用に関する声明」：賛同表明（ロボティクス・メカトロニクス部門） 2011年4月27日 34学会声明「日本は科学の歩みを止めないー学会は学生・若手と共に希望ある日本未来を築くー」：賛同表明 2011年5月27日 日本学会会議 東日本大震災の総会対応に関する協会連絡会「巨大地震と大津波から国民の生命と国土を護るための基本方針」：賛同表明
12. 事務局	退職1名，採用（再雇用含）嘱託員3名

2011年度（第88期）理事会・代表委員会議案一覧

2011年度（平成23年度）

開催日	理事会（佐藤順一会長）				開催日	代表委員会	
	議案	結果	議題	報告・その他		議案	結果
2011年4月21日	1. 2011年度(第89期)会長及び副会長(筆頭副会長を含む)選出の件	承認					
2011年4月22日	1. 第89期理事会運営方針の件 2. 部長及び担当理事の件 3. 会員入会及び資格変更の件 4. 2011年度(第89期)第1回代表委員会開催の件 5. 2011年機械遺産の件 6. 東日本大震災調査・提言分科会設置の件 7. 本会の中長期的観点からの提言を作成する活動の件 8. 東日本大震災に対する会員への対応の件 9. 東日本大震災による被災施設早期復旧の要望書共同提出の件	承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認		1. 東日本大震災への本会の対応について 2. 「機械の日・機械週間」進捗状況 3. 2011年度年次大会について 4. 本会からのJABEE理事推薦について			
2011年5月25日	1. 会員入会及び資格変更の件 2. 地区別・部門別 評議員定数取扱い内規(一部変更案) 3. 2012年度(第90期)代表委員定数、選挙実施方針の件 4. 2011年部門評価(2006年度～2010年度)に当たっての支部・部門活性化委員会への諮問事項	承認 承認 承認 一部修正		1. 東日本大震災調査・提言分科会の各WG・長期的検討委員会設置状況について 2. 東日本大震災総合対応学協会連絡会における基本方針(案) 3. 東北地域での2011年度(第89期)理事会開催について 4. 6学会被書調査連絡会について 5. 機械遺産候補募集・推薦(2012年) 6. 日本機械学会賞、奨励賞、教育賞、優秀製品賞等、募集の件 7. 2011年度支部・部門フェロー推薦定数配分の件 8. 2011年度科研費採択状況 9. 中小企業支援の実施に係る相互連携に関する覚書の件 10. Future Climate in London(9/22-23)への会長・支部副会長出席の件	(報告5件)		
2011年7月14日	1. 会員入会及び資格変更の件 2. 2012年度(第90期)役員選出の日程の件 3. 2012年度(第90期)監事候補者選出の件 4. 2012年度(第90期)選挙管理委員選出の件 5. 名誉員候補者及び名誉員選考会議(開催・構成)の件 6. 日本工学会よりWECC2015発起人推薦の件 7. 「長期的観点からの提言を作成する活動」3つのWG委員の件 8. 日本規格協会との「JIS規格等著作物利用基本契約」修正案の提出と現契約終了申入れの件 9. 日本機械学会若手優秀講演フェロー賞に関する規定一部変更の件 10. 広告掲載・登録基準運用内規(案)の件	承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 一部修正 承認 承認		1-1. 募金拠出者報告(機械工学振興資金寄付金、フェロー寄付金) 1-2. 年次大会の進捗状況 1-3. 機械の日記念講演会・学会賞他展示会(国立科学博物館)次第 1-4. 今期設置委員会委員名簿 1-5. 事務局夏季手当支給の件 2-1. 各センターの現状と課題 2-2. 各組織の沿革と今期の活動状況 3-1. 東日本大震災による被災状況について 3-2. 東日本大震災調査・提言分科会の活動状況			
2011年10月5日	1. 会員入会及び資格変更の件 2. 定款一部変更の件 3. 一般社団法人移行による定款変更に伴う関連規定変更の件 ① 代表委員会ならびに理事会関係、② 所管理理事会関係 4. 第2回代表委員会議事の件 5. 2012年度(第90期)代表委員候補者の件 6. 2012年1月からの永年会員該当者の件 7. 2012年度予算編成方針・日程の件 8. 2012年度機械の日実行委員会設置の件 9. 計算力学技術者(振動分野の有限要素法解析技術者)資格認定試験開始の件	承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 継続審議	1. 論文集・英文ジャーナルの一体化について	1. 2011年度(第89期)中間収支報告と予算更正について 2. 2011年度年次大会報告 3. 2011年度「機械の日・機械週間」報告 4. 最高裁判所より専門委員推薦依頼について 5. Future Climate Conference 2 in London(9/22,23)出席報告 6. タイ機械学会主催行事への会長出席(10/18～20) 7. 韓国機械学会主催行事への会長・岸本副会長出席(11/2,3) 8. 2011 ASME Annual Meetingへの支部副会長出席(11/10～15) 9. 会長支部訪問と会計監査報告 10. 電気学会との懇談会報告(10月3日開催) 11. 平成23年度日本工学会臨時総会開催の件			
2011年12月14日	1. 会員入会及び資格変更の件 2. 2012年度(第90期)新規事業予算の件 3. 一般社団法人移行による定款変更に伴う関連規定一部変更の件 4. 技術倫理委員会に関する規定一部変更の件 5. 知的財産権司法支援「専門委員」推薦内規一部変更の件 6. 継続会員へのケア(案)の件	承認 承認 一部修正 承認 一部修正 一部修正	1. その他 各理事からの審議案件提案等	1. 定時社員総会・特別企画次第について 2. 理事会引継ぎの審議日程 3. 2011年度年次大会決算報告 4. JSME-ASME Meeting 開催報告(10/26) 5. タイ機械学会主催行事への会長出席(10/18～20) 6. 韓国機械学会主催行事への会長・岸本副会長出席(11/2,3) 7. 2011 ASME Annual Meetingへの支部副会長出席(11/10～15) 8. 機械系学協会会長懇談会開催報告(11/30) 9. ASME 本部への会長訪問(12/2) 10. 日本工学会第2回会長懇談会開催報告(12/8) 11. 技術倫理協議会第7回シンポジウム(12/14) 12. 広報情報関連規定一部変更の件 13. 事務局関連事項(年末手当)	(報告11件)		

<p>2012年1月18日</p> <p>1. 会員入退会及び資格変更の件 2. 機械振興事業資金一般資金取崩しの件 3. 一般社団法人移行による定款変更に伴う支部通則一部変更の件 4. 2011年度(第89期)日本機械学会フェロー認定の件 5. 長期的視点からの提言分科会WG4設置の件</p>	<p>承認 承認 承認 承認 一部修正</p>	<p>1. 2012年度(第90期)事業予算原案 2. 2012年度(第90期)事業計画原案 3. 論文誌のこれからのあり方(継続議事) 4. JIS規格等著作物利用基本契約に関する特約書の件 5. その他各理事からの審議案件提案等</p>	<p>1. 代表会員・監事選挙結果報告 2. 2011年度(第89期)引継書目次案 3. 2014年度年次大会開催について 4. 6学会共催国際会議 One Year after 2011 Great East Japan Earthquake (2012年3月3日,4日) 5. 日本学士院会員候補者推薦の件</p>	
<p>2012年2月15日</p> <p>1. 会員入退会・資格変更の件 2. 2012年度(第90期)事業計画案 3. 2012年度(第90期)事業予算案 4. 日本機械学会賞表彰の件 5. 日本機械学会優秀製品賞表彰の件 6. 学生員増強功労者表彰の件 7. 日本機械学会奨励事業表彰の件 8. 日本機械学会優秀製品賞規定一部変更の件 9. 第3回代表委員会の開催・議案の件 10. JIS規格等著作物利用基本契約ならびに同特約書締結の件 11. 日本機械学会関西学生会規約一部改定の件 12. センター長ほか人事の件</p>	<p>承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認</p>	<p>1. 2011年度(第89期)理事会引継書案について 2. その他各理事からの審議案件提案等</p>	<p>1. 部門評価にあたっての諮問事項に対する回答 2. 計算力学技術者認定試験ならびに機械状態監視診断技術者資格認定試験の報告 3. 選挙管理委員会からの報告 4. 6学会共催国際会議ならびに本会, ASME, IMechE による円卓会議One Year after 2011 Great East Japan Earthquake (2012年3月3日,4日) 5. 会長・支部役員との会合報告</p>	
<p>2012年3月27日</p> <p>1. 会員入退会・除名及び資格変更の件 2. 2011年度(第89期)事業報告の件 3. 2011年度(第89期)会計報告の件 4. 2012年度(第90期)理事・監事候補者の件 5. 2011年度(第89期)理事会引継書の件 6. 前会長・監事懇談会申合せ、細則ほか関連規則一部変更案 7. 東日本大震災の総合対応に関する学協会連絡会共同声明案提案の件 8. 日本機械学会論文投稿・校閲に関する倫理指針一部変更の件 9. 計算力学技術者(振動分野の有限要素法解析技術者)資格認定試験開始の件【継続審議案件】 10. マレーシアでの機械状態監視診断技術者認定事業の件 11. 研究協力事業委員会関連規程一部変更の件 12. 部門評価諮問事項の件 13. CMES(中国)、KSME(韓国)、JSME 3団体間合意事項の件</p>	<p>承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 一部修正 継続審議 一部修正 一部修正 承認</p>	<p>1. その他各理事からの審議案件提案等</p>	<p>1. 2011年度(第89期)定時社員総会(2012年4月20日)の進行 2. 6学会共催国際会議ならびに本会, ASME, IMechE による円卓会議の報告 3. 本会ホームページ改修案について</p>	<p>2012年3月27日</p> <p>1. 2011年度(第89期)会務・会計報告案の件 2. 2012年度(第90期)事業計画・事業予算案の件 (報告3件)</p> <p>承認 承認</p>

1・9 会 員 数

2011年度(第89期)における入退会・資格変更等

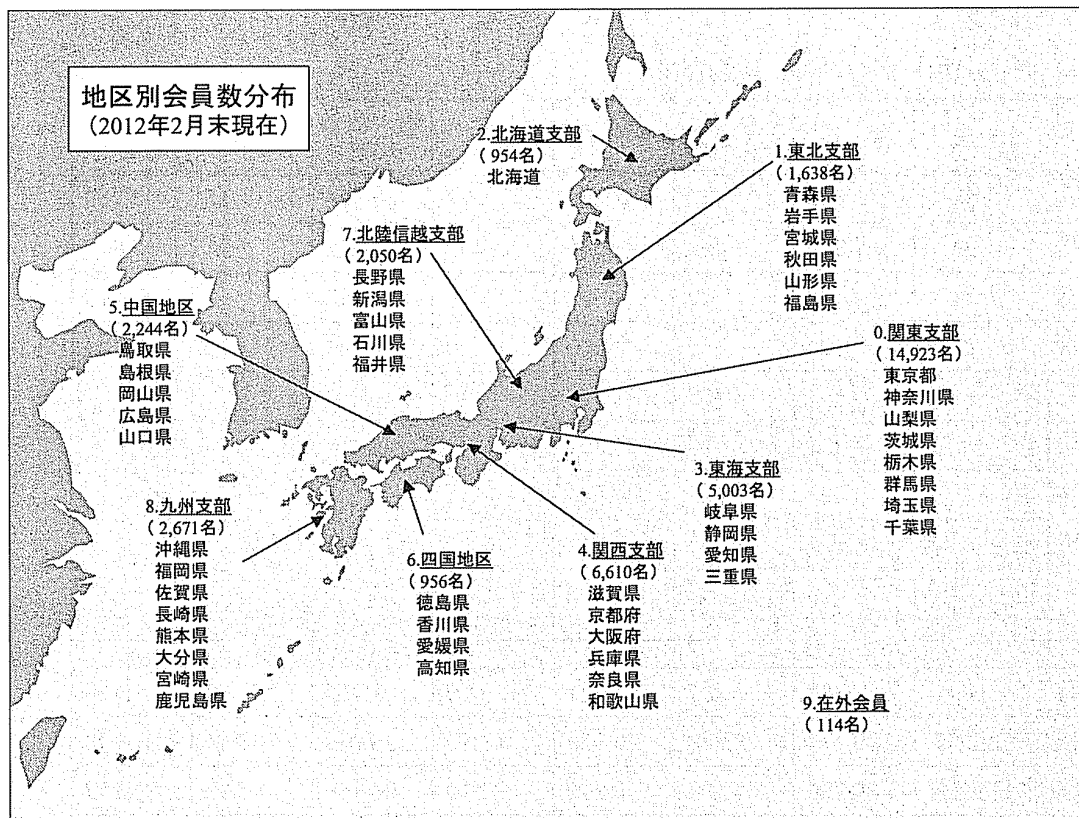
摘 要	正 員	正 員 (准員相当)	学生員	会友	個人会員 小計	特別員	総合計
入 会	619	13	3,110	2	3,744	15	3,759
退 会	-1,896	-448	-546	-2	-2,892	-21	-2,913
復 活	68	3	22	0	93	3	96
死 亡	-164	0	0	0	-164		-164
資格 変更	学 → 准		1,363	-1,363			
	学 → 正	1,381		-1,381			
	准 → 正	423	-423				
	准 → 学		-253	253			
	正 → 学	-9		9			
	正 → 准	0	0				
除 名	-768	-281	-71	0	-1,120	-3	-1,123
前期末会員数	30,272	1,323	5,179	10	36,784	724	37,508
今期末会員数	29,926	1,297	5,212	10	36,445	718	37,163
増 減	-346	-26	33	0	-339	-6	-345

参考:女性会員等の登録数(今期末)

女性会員:690名 外国籍会員:564名 ジュニア会友:667名

2011年度(第89期)における月別入退会者数

	入 会						退 会					
	正 員	正 員 (准員相当)	学生員	会友	特別員	合計	正 員	正 員 (准員相当)	学生員	会友	特別員	合計
2011年3月	55	0	194	1	3	253	-4	-1	-8	0	0	-13
4月	72	2	134	0	1	209	-4	0	-4	0	0	-8
5月	67	2	161	0	1	231	-10	-3	-1	0	0	-14
6月	41	1	154	0	0	196	-15	-2	0	0	0	-17
7月	54	1	132	0	0	187	-7	-4	0	0	0	-11
8月	60	0	75	0	5	140	-8	-2	0	0	0	-10
9月	52	2	117	0	2	173	-6	-2	-2	0	0	-10
10月	45	0	145	0	0	190	-6	0	-2	0	0	-8
11月	27	0	418	0	0	445	-15	0	0	0	0	-15
12月	41	2	830	0	0	873	-1,726	-407	-499	-2	-18	-2,652
2012年1月	63	0	451	1	1	516	-57	-23	-30	0	-1	-111
2月	42	3	299	0	2	346	-38	-4	0	0	-2	-44
合計	619	13	3,110	2	15	3,759	-1,896	-448	-546	-2	-21	-2,913
月平均入退会	52	1	259	0	1	313	-158	-37	-46	0	-2	-243



地区別・資格別会員数

	0区(関東)	1区(東北)	2区(北海道)	3区(東海)	4区(関西)	5区(中国)
正員	13,003	1,287	502	4,387	5,047	1,550
正員(准員相当)	284	70	109	101	253	136
学生員	1,255	261	332	428	1,200	525
会友	9	0	0	1	0	0
個人計	14,551	1,618	943	4,917	6,500	2,211
特別員	372	20	11	86	110	33
総合計	14,923	1,638	954	5,003	6,610	2,244

	6区(四国)	7区(北信)	8区(九州)	在外会員	総合計
正員	702	1,385	1,951	112	29,926
正員(准員相当)	50	146	148	0	1,297
学生員	195	482	533	1	5,212
会友	0	0	0	0	10
個人計	947	2,013	2,632	113	36,445
特別員	9	37	39	1	718
総合計	956	2,050	2,671	114	<b>37,163</b>

### 部門登録者数

部門名	第1位	第2位	第3位	第1-3位合計	第4位	第5位	第1-5位合計
計算力学	1,883	1,741	1,626	5,250	480	296	6,026
バイオエンジニアリング	893	566	596	2,055	305	207	2,567
材料力学	2,649	1,728	1,000	5,377	310	179	5,866
機械材料・材料加工	1,448	1,750	1,255	4,453	360	244	5,057
流体工学	3,275	1,901	1,302	6,478	362	247	7,087
熱工学	2,284	2,040	1,315	5,639	361	208	6,208
エンジンシステム	1,324	694	551	2,569	250	146	2,965
動力エネルギーシステム	1,205	1,658	1,500	4,363	447	245	5,055
環境工学	651	1,091	1,457	3,199	531	408	4,138
機械力学・計測制御	2,347	2,042	1,682	6,071	499	350	6,920
機素潤滑設計	1,148	845	693	2,686	212	160	3,058
設計工学・システム	815	1,226	1,411	3,452	480	432	4,364
生産加工・工作機械	1,213	984	807	3,004	320	250	3,574
生産システム	502	810	698	2,010	208	213	2,431
ロボティクス・メカトロニクス	1,721	1,595	1,427	4,743	367	295	5,405
情報・知能・精密機器	732	1,053	1,429	3,214	394	373	3,981
産業・化学機械と安全	410	441	599	1,450	200	212	1,862
交通・物流	1,162	767	966	2,895	227	257	3,379
宇宙工学	351	417	775	1,543	252	350	2,145
技術と社会	320	455	1,047	1,822	297	582	2,701
合計	26,333	23,804	22,136	72,273	6,862	5,654	84,789

### 会員数(2012年2月末日)

正員	29,926	名
正員(准員相当)	1,297	名
合計	31,223	名

第1位登録者数	26,333	名
第1位登録率	84.3	%

### 専門・推進会議登録者数

専門・推進会議名	登録者数
法工学専門会議	699
マイクロ・ナノ工学専門会議	794
スポーツ・アンド・ヒューマン・ダイナミクス専門会議	330
医工学テクノロジー推進会議	131
合計	1,954



## 1・10 法人運営に関する件

### 1・10・1 会員部会

部会長 姫野龍太郎 他20名, 開催3回

- 2010年度より全国学生研修会に代わる事業として学会魅力度向上策にて検討された学生交流会を本年度も年次大会において開催し, 157名(学生132名, 技術者・委員等25名)が参加した。
- 2011年度より正員への継続特典として, 2011年3月に卒業(修了)の学生員で正員となり就職した会員へ, 会長からのお祝い状とともに機械工学便覧等の希望書籍を388名に贈呈した。
- 各支部・部門での行事・入会勧誘等の活動をまとめ, 情報共有を図った。
- 2012年度年次大会における学生交流会開催を決定し, 実行委員会を組織した。委員長 香川博之 他5名。
- 特別員の退会・等級変更に関する慰留活動を実施した。
- 申請のあった学生員増強功労者表彰54件を理事会へ推薦した。

学生員委員会: 委員長 白濱芳朗 他8名, 開催1回

- 年次大会における学生交流会開催に協力した。
- 上記学生交流会期間中(9/13)に, 委員長校会を開催し, 各支部学生会委員長より意見聴取をした。
- 次期の担当委員を確認し, 委員長を高比良裕之現幹事(関西支部), 幹事を東北支部選出委員とした。
- 各学生会の機関紙を発行した。
- 「メカライフの世界」展の開催に協力した。

Ladies' Association of JSME: 委員長 小林 祐子 他13名  
開催4回

- 2011年度の事業として「LAJ出前授業」を2011年6月8日 鴨友学園女子中学校・高等学校(参加者生徒65名・教員2名), 2011年10月14日 捜真女学校(参加者生徒43名・保護者15名・教員12名)計2回開催した。
- 第1回女性エンジニア交流会を開催した。(参加者20名)
- 学生交流会に一部協力した。
- ロゴマークを作成した。
- 2012年度事業企画について審議した。

### 1・10・2 表彰部会

表彰部会: 部会長 松本洋一郎 他17名, 開催3回

- 日本機械学会賞委員会委員を理事会に推薦した。
- 日本機械学会賞(2011年度)の贈賞候補として学会賞委員会から推薦のあった日本機械学会賞(技術功績)2件, 同(論文)16件, 同(技術)8件, 日本機械学会奨励賞(研究)20件, 同(技術)20件, 日本機械学会教育賞4件を理事会へ推薦した。
- 日本機械学会晶山賞(2011年度)受賞者として347名を理事会へ推薦した。
- 日本機械学会三浦賞(2011年度)受賞者として190名を理事会へ推薦した。
- 日本機械学会若手優秀講演フェロー賞76件の報告を確認した。
- 日本機械学会優秀製品賞 第7回(2011年度)の贈賞候補として5件を理事会へ推薦した。
- 他機関からの受賞候補推薦について選考を行った。
- 日本機械学会賞(2012年度)募集要項を決定した。
- 表彰部会, 日本機械学会賞, 日本機械学会優秀製品賞, 日本機械学会標準事業表彰等表彰関連規定を見直し, 一部変更案を庶務理事会へ上程した。

日本機械学会賞委員会: 委員長 谷下一夫 他84名, 開催2回,  
グループ会議 9回

日本機械学会賞(2011年度)贈賞候補として技術功績2件, 論文16件, 技術8件, 日本機械学会奨励賞(研究20件, 技術20件), 日本機械学会教育賞4件を表彰部会に推薦した。

日本機械学会優秀製品賞選考委員会(2011年度): 委員長 中曾根祐司, 他5名, 開催2回

日本機械学会優秀製品賞の選定, 審査を行い日本機械学会優秀製品賞5件を選考し, 表彰部会へ推薦を行なった。

### 1・10・3 広報・情報部会

部会長 佐藤 勲 他14名, 開催3回

- 広報活動に関する事業

・本会理事によるWebコラム欄-JSME談話室「き・か・い」-計10件をWebに掲載した。

・本会に関するプレスリリースを実施した。主な内容は以下のとおり。

会長就任, 日本機械学会賞, 定時社員総会企画, 絵画コンテスト, 機械の日・機械週間, 機械遺産, CAE技術者認定試験, 年次大会, マイクロ・ナノ工学部門発足, 北陸信越支部賞, 機械工学実用便覧改訂第7版発行等。

・「機械の日・機械週間」の広報活動のバックアップを実施した。

・各種最新情報をWebに掲載し, 会員内外に情報発信した。

#### 2. 情報基盤に関する事業

・IT業務統合化計画第5フェーズにおいて以下を実施した。准員廃止によるシステム改修, 特別員向け新会員サービス用システム, 外部サーバ移行

・インフォメーションメールやホームページリンクに関する部門等からの要望について, 広報情報関連規定の変更を検討した。

・バナー広告の掲載を行った。(2012年2月現在1件掲載, 年間1件掲載)

・ホームページリニューアルに関してデザインやコンテンツ等を検討し, 既存コンテンツの調査・分類を実施した。

・支部・部門等のホームページ充実度調査を実施し, 支部・部門協議会で結果を報告した。

・東日本大震災調査・提言分科会に協力し, 委員専用ページやメーリングリストを設置した。

### 1・10・4 支部・部門活性化委員会

委員長 森下 信 他10名 開催5回

理事会直下の委員会として以下の活動を行った。

- 2011年[2006年度~2010年度]の部門活動評価を実施し, 各部門へ評価結果を通達した。また, 「C」評価の部門に対してヒアリングを実施した。

- 2016年[2011年~2015年度]の部門活動評価に関し, 評価項目の見直しを行った。

- 2011年度部門活動実績報告書の作成を各部門に依頼した。

- ポリシーステイトメントの作成を各部門に依頼した。

- 東日本大震災の影響により中止となった行事への評価点付与の方針を審議した。

- 部門活動評価に関する理事会からの諮問に対し, 答申した。

### 1・10・5 技術倫理委員会

委員長 堤 正臣 他11名 開催4回(1)

- 2011年度年次大会(東工大)の年次大会ワークショップ「技術者倫理教育—工学系学会の取組み」を実施

- 機械系学科における工学倫理(技術者倫理)教育実施に関するアンケートを実施

- 会員の行動規範の検討

- 技術倫理委員会のWEB発信記事(会長談話記事を含む)の検討

- 2012年度年次大会ワークショップの企画

- 技術倫理委員会規定見直しの検討

- 「日本機械学会 論文投稿・校閲に関する倫理指針」改定の検討

### 1・10・6 フェロー選考委員会

委員長 岸本喜久雄 他10名, 開催1回

フェロー候補者の公募, 選定, 審査を行い, 54名の候補者を理事会に上申した。

### 1・10・7 東日本大震災調査・提言分科会

主査名: 白鳥 正樹 他10名, 開催回数3回

東日本大震災の発生(2011年3月11日)に伴い, 本分科会を4月理事会にて設置承認(設置期間2011年4月~2013年3月)。

分科会の下に以下の7WGを設置し, 調査を開始した。さらに経過報告として2011年9月11日に年次大会付随行事として調査報告会を開催した。

WG1: 機械設備等の被害状況と耐震対策技術の有効性 [主査: 藤田 聡(東京電機大学) 他7名]

- WG2 : 力学体系に基づく津波被害のメカニズム理解〔主査:吉村 忍(東京大学)他9名〕
- WG3 : 被災地で活動できるロボット課題の整理〔主査:大隅 久(中央大学)他7名〕
- WG4 : 被災地周辺の交通・物流分析〔主査:鎌田 崇義(東京農工大学)他9名〕
- WG5 : エネルギーインフラの諸問題〔主査:小泉 安郎(信州大学)他24名〕
- WG6 : 原子力規格基準等の課題と今後の方向性〔主査:森下 正樹(日本原子力研究開発機構)他8名〕
- WG7 : 地震, 原発事故等に対する危機管理〔主査:近藤 恵嗣(福田・近藤法律事務所)他21名〕

#### 1・10・8 長期的視点からの提言分科会

主査名:金子 成彦

東日本大震災の発生(2011年3月11日)に伴い,本分科会を4月理事会にて設置承認(設置期間2011年4月~2012年3月).

分科会の下に以下の3WGを設置し,調査を開始した.さらに2011年12月理事会にて新たにWG(WG4)を設置し,このWG4については設置期間を2013年3月までとした.

- WG1 : 将来のエネルギー源・エネルギー利用に関する定量的検討評価と提言〔主査:矢部 彰(独)産業技術総合研究所)他9名〕
- WG2 : 人工物に対する信頼性・ロバスト性の確立と危機に対する管理制御方法〔主査:岸本 喜久雄(東京工業大学)他13名〕
- WG3 : 工学を社会に対して適正に説明する方法とそのための機械技術者の人材育成〔主査:金子 成彦(東京大学)他16名〕
- WG4 : 福島原発事故の教訓から学ぶ工学の原点と社会的使命~安全・安心社会構築に向けて~〔主査:柘植 綾夫(芝浦工業大学)他8名〕

#### 1・10・9 東日本大震災発生(2011年3月11日)からの本会の活動

- 1 松本前会長からの声明 本会HPと会誌4月号に掲載
- 2 東日本大震災に対する日本機械学会の活動について
  - ・会誌2011年5月号,2011年10月号,2012年6月号(予定)に掲載
  - ・2011年9月年次大会 市民フォーラム開催
  - ・JSME-ASME Meeting(2011/10/26,本会),JSME・ASME・IMechE 円卓会議(2012/3/3,東京)開催
  - ・2012年4月開催 定時社員総会特別企画「大震災を克服し持続可能な社会を築くために」

- 3 イベントの中止・延期情報 HPへ決定次第順次登載 中止講演の取扱い企画者で決定し別途連絡する.
- 4 代表委員会,定時社員総会の開催 代表委員会,定時社員総会開催は実施,定時社員総会会員パーティは中止を決定.
- 5 緊急タスクフォース,臨時分科会を立上げ,2011年4月より以下を設置した.
  - ・東日本大震災調査・提言分科会(7WG)
  - ・長期的視点からの提言検討委員会(3WGに加え2012年2月より新たにWG4を設置)
- 6 東北支部被害状況の把握
  - ・東北支部は東北大学での機能の復帰待ち
  - ・7月14,15日仙台において理事会を開催し,東北地域の被災状況を視察した(会誌2011年9月号)
- 7 会費免除規定による通達 内規により2012年度会費を免除
- 8 日本機械学会会誌の配送東北茨城地区配送の留保 仮倉庫で保管,復旧次第配送
- 9 海外への対応ASME, IMechE, 中国, VDI, 仏から見舞いのメッセージを受領
  - 英文HPでの本会前会長メッセージを登載
- 10 会員や関係機関等からの意見に対応
  - ・日本学術会議機械工学委員会と連携
  - ・同会議土木工学・建築学委員会との連携
  - 巨大地震と大津波から国民の生命と国土を護るための基本方針を提言(2011/6/14, 22学会共同声明)
  - ・日本ロボット技術関連学術団体共同声明(2011/4/4)
  - ・34学会(44万会員)会長声明:日本は科学の歩みを止めない(2011/4/27)
  - ・東北地方太平洋沖地震被害調査連絡会(6学会が参加)と以下のテーマによるシンポジウム共催(2012/3/3-4)  
 “One Year after 2011 Great East Japan Earthquake- International Symposium on Engineering Lessons Learned from the Giant Earthquake - ”
- 11 本会として,今後の全体的な対応について,を理事会で随時審議
- 12 事務局本部の損害の回復 什器入れ替え

本会ホームページには以下の情報を更新しつつ掲載した.

- ・東日本大震災への本会の対応経緯  
[http://www.jsme.or.jp/shinsai3.11/taioukeii\\_111129.pdf](http://www.jsme.or.jp/shinsai3.11/taioukeii_111129.pdf)
- ・東日本大震災で被災した学校への研究装置・実験器具・備品等の寄贈のお願い  
<http://www.jsme.or.jp/shinsai3.11/shinsai-kizou.htm>
- ・調査・提言分科会 委員専用ページ 設置

## 1・10・10 各種会議開催

(審議会・部会・部門・専門会議・センター・委員会・分科会・研究会)

種 別	設置数	開催回数
政策・財務審議会		
支部協議会	1	2
部門協議会	1	4
部門	20	61
専門会議・推進会議	4	12
分科会	13	41
研究会	105	214
イノベーションセンター		
運営・企画委員会	1	3
技術者教育委員会	1	3
人材活躍・中小企業支援事業委員会	1	3
JABEE事業委員会	1	2
技術者資格事業委員会	1	3
機械状態監視資格認証専門委員会	1	6
計算力学技術者資格認定専門委員会	1	3
研究協力事業委員会	1	3
技術ロードマップ委員会	1	3
研究協力事業委員会所属分科会(RC, RC-D等)	15	62
研究協力事業委員会所属分科会(RS)	2	
標準・規格センター		
運営・企画委員会	1	4
標準事業委員会	1	4
発電用設備規格委員会	1	4
専門委員会	4	16
会誌編修部会	1	4
メカライフ編修委員会	1	4
論文編修部会		
論文編修委員会	1	5
英文ジャーナル連絡会議	1	3
出版センター	1	4
分科会	13	9
会員部会	1	3
学生員委員会	1	1
Ladies' Association of JSME	1	4
表彰部会	1	3
学会賞委員会	1	11
船井賞選考委員会	1	1
優秀製品賞選考委員会	1	2
広報・情報部会	1	3
支部・部門活性化委員会	1	5
技術倫理委員会	1	4
国際連携委員会	1	3
臨時委員会(理事会所属)・WG		
「機械の日」実行委員会	2	7
機械遺産監修委員会	1	1
フェロー選考委員会	1	1
東日本大震災調査・提言分科会(7WG)	1	3
長期的視点からの提言分科会(4WG)	1	1

## 2. 公益目的支出計画に係る事項

### 2・1 機械の日・機械週間、機械遺産

#### 1) 2011年度「機械の日」実行委員会

実行委員長 久保司郎 他15名 開催3回

1. 2010年10月に発足した上記実行委員会を開催した。

2. 2011年8月6日(土)、7日(日)の2日間、関西支部と共同で大阪科学技術センターにおいて、「特別フォーラム」(関西支部企画)、「機械遺産認定表彰」、「記念講演会」、「絵画コンテスト表彰」の四つを柱として機械の日記念行事を開催した。また、新聞各誌に「機械の日」の広告を行なった。

#### 2011年度「機械の日・機械週間」主要記念行事概要

会期、会場、参加者数	講演、他行事	絵画コンテスト	機械遺産	懇親会	実行委員会組織	機械週間行事数 延参加者数、マスコミ報道数
2011年 8月6日(土)~7日(日) 大阪科学技術センターホール 125名	6日:関西支部主催市民対象行事 「この危機を契機として、機械に支えられた現代文明のこれからを考える」 7日:3件 ダ・ヴィンチの世界:神谷和秀氏(富山県立大) リニア新幹線:白國紀行氏(JR東海) 芝居:石黒浩氏(阪大)によるアンドロイドと人間がコラボ	昼ランチョンで表彰: 絵画コンテスト「夢の機械、未来の機械」3件(35件中)	7件認定表彰 報告者:池森寛 (西日本工業大学) 国立科学博物館(7/26~8/8)で昨年認定分までのパネル展示 年次大会(9/11~14東工大)パネル展示	大阪科学技術センターホール 8月6日、7日両日 共約60名	委員長:久保司郎(大阪大学)	92件(オープンキャンパス38件除く)  56,084名 50件

行事名	会期	会場	企画	来場者数	出展社名/受賞技術内容/子供用キャッチフレーズ	付随特別企画(講演等)	「たなばた たんざくコンテスト」	ボランティア説明員
「機械の日・機械週間」記念行事 第7回展示会「日本の先端科学技術の紹介」 —日本機械学会賞(技術)、優秀製品賞、認定機械遺産の紹介—	2011年7月26日(火)~8月8日(月)	国立科学博物館 新館 2階フロア 「科学と技術の歩み」展示コーナー	2011年度「機械の日」実行委員会 [実行委員長 佐藤 勇一(埼玉大)]  共催:国立科学博物館 後援:文部科学省、経済産業省	10,000名	【2010年度日本機械学会賞(技術)受賞 技術一覽】 *日立ツール(株) / 「微細超深加工用ドリルの開発」 *小松製作所 / 「建設機用ハイブリッドシステムの開発」 *東芝、東芝ホームアプライアンス(株)、東工大 / 「心地よい音を実現するデザイン技術開発と製品適用」 *東京地下鉄(株)、(独)交通安全環境研究所、住友金属工業(株)、住友金属テクノロジー(株) / 「営業車両において常時脱線係数を測定できる台車とそれを用いた脱線係数監視システムの開発」 *オークマ(株) / 「びりびり振動検知/自動回避機能をもつ知能化加工システムの開発」 *シヤトコ(株)、日産自動車(株) / 「低燃費を実現した変速比幅の大きい超小型変速機付CVTの開発」 *富士フィルム(株)、富士フィルムオプトマテリアルズ(株)、東海大学 / 「ロール・ツー・ロール搬送方式を用いた超広幅液晶用光学フィルムの製造プロセス」  【2010年度日本機械学会優秀製品賞受賞 製品一覽】 *HHSパワハラ / 「オゾンリネン消毒庫 OR シリーズ(OR-5V,OR-12)」 *アンベスエムティ / 「超高速応答 極細・極薄熱電対」 *高松機械工業(株) / 「実用型CNCスリム旋盤シリーズの開発」 *安田工業(株) / 「立形マシニングセンター YMC 430」 *油研工業(株) / 「高速リニアサーボ弁」	開会式特別講演 講師 株式会社三菱総合研究所 理事 長(東京大学 総長顧問) 小宮山 宏 氏「日本「再創造」—プラチナ社会の実現に向けて—」 8月7日機械の日学生特別講演『2011 あつまれ 未来のエンジニア!!』 特別講演①:13時~13時30分(芝浦工業大学 長谷川研究室) 題目:「ロボット創り、夢をかたちにし~取っ払ったロボットを操縦したりロボットのしくみをつかちやおう!~」 特別講演②:14時~14時30分(埼玉大学 渡邊研究室) 題目:「振動現象を見る」~不思議なゆれ方やおもしろいゆれ方をたいけんできる「じっけんそうちをつくらう!」~ 特別講演③:15時~15時30分(東海大学 航空宇宙学専攻角田研究室およびウルトラライトスペースシステムプロジェクト(LSSP)) 題目:「進め! 風船ロボットで月の秘密を探る -インフレーター式の探索用ロボットによる月面の縦穴探索-」~お月さまを探検するロボットのお話を聞いてみよう!~ 特別講演④:16時~16時30分(日本工業大学 増本研究室) 題目:「手作りの2足歩行ロボット」 ~自分で歩くロボットを作ってみよう~ 実行委員会企画『夏の自由研究の素:「認定機械遺産万年自鳴鐘を探してみよう!」を会場にて配布	科学の未来の夢 七夕たんざく コンテスト 募集期間:7月上旬~8月8日(月) 対象:幼稚園、小学生から中学3年生まで 対象:幼稚園、小学生から中学3年生まで 応募総数:1376件 おりひめ賞:加藤 愛紗さん(小学校3年生) 受賞作品:「うちゅうで、二本ルギーを作り、地球にぶくって、みんなにやうにたつ人工えいせいを作りたい」 ひこぼし賞:増田 琢人君(小学校3年生) 受賞作品:「そうさしくてもうこ車がいほしい」	【シニア】本 会会員12名

#### 2) 2012年度「機械の日」実行委員会

実行委員会:委員長 矢部 彰 他17名 開催2回

1. 2011年10月、上記実行委員会設置が理事会で承認され発足した。

2. 2012年度「機械の日」記念行事を検討し、2012年8月4日(土)、7日(火)の2日間、国立科学博物館および日本学士院講堂に於いて、子供向けイベント、記念講演、機械遺産認定表彰、絵画コンテスト表彰等を行うこととした。

#### 3) 機械遺産監修委員会

委員長 長島 昭 他5名、開催1回

2011年度認定候補7件(別掲)を監修、承認した。

### 2・2 2011年度年次大会

行事	開催日	会場	参加者数
研究発表(1193題)	2011.9.11~14	東京工業大学	2565
付随行事			
特別講演(2件:村木 茂, 山室恭子)	2011.9.13	東京工業大学	
特別企画(2件)	2011.9.11~12	東京工業大学	
市民フォーラム(11テーマ)	2011.9.11~14	東京工業大学	
先端技術フォーラム(14テーマ)	2011.9.12,14	東京工業大学	
ワークショップ(19テーマ)	2011.9.12~14	東京工業大学	
基調講演(14件)	2011.9.12,14	東京工業大学	
書籍展示, カタログ展示, JSMEブックフェア	2011.9.11~14	東京工業大学	
懇親会	2011.9.13	東京工業大学蔵前会館くらまえホール	160

2・3 「機械工学振興事業資金」助成事業

2・3・1 「メカライフの世界」展（2011年度「機械工学振興事業資金」助成行事）

申請組織	開催日	行事名	会場	参加人数
北海道支部	2011.10.1	レスキューロボットの展示	北海道工業大学	100
	2011.10.22, 23	高専における機械工学	苫小牧工業高等専門学校	150
東北支部	2011.8.5, 6	機械工学科ってなに？～スタンプラリーで見て回ろう！	八戸工業高等専門学校	550
	2011.8.7	「メカライフの世界」展	鶴岡工業高等専門学校	900
	2011.8.20, 21	体験メカトロニクス	一関工業高等専門学校	250
	2011.10.29, 30	2011エコとエネルギーのメカワールド展	八戸工業大学	200
	2011.10.16	ソーラーカーが走る！	秋田県立大学	150
	2011.10.22	2011イーハートブサイエンスワールド「メカライフの世界」展	岩手大学	250
	2011.10.22, 23	楽しいメカワールド	いわき明星大学	600
	2011.11.5, 6	作って楽しもう！メカライフ2011！	木更津工業高等専門学校	165
関東支部	2011.8.6, 7	社会に貢献する機械工学－「ものづくり」への招待－	横浜国立大学	493
	2011.10.15, 16	わくわくどきどき、メカニカル！2011	群馬大学	3,767
	2011.10.22, 23	メカの世界2011	東京工業大学	4,500
	2011.10.29, 30	作って、飛ばして、手作り飛行物体！	東京工業高等専門学校	1,505
	2011.11.3	ボーイング787が使われているCFRPでサンドイッチを作ろう	日本大学	73
	2011.11.5, 6	作って楽しもう！メカライフ2011！	木更津工業高等専門学校	165
東海支部	2011.5.28, 29	ロボットであそんでみよう	大同大学	250
	2011.8.1	機械工学が作り出す世界	三重大学	380
	2011.9.3	こんなところに機械工学	岐阜工業高等専門学校	320
	2011.10.3	ロボットの展示、模擬体験・ロボコンの世界をのぞいてみよう	豊橋技術科学大学	250
	2011.10.8, 9	教育・研究設備の展示、自作ロボットの公開・実演	豊橋工業高等専門学校	800
	2011.10.8, 9	形状記憶合金熱エンジンの展示と実演	愛知工業大学	70
	2011.10.16	風とあそぼう	愛知工科大学	52
	2011.10.22, 23	楽しんで学べる創造機械工学展	鈴鹿工業高等専門学校	500
	2011.11.2, 3	つかみはOK！ロボット展	中部大学	165
	2011.11.5, 6	風車とソーラーカーから、エネルギーの未来を考えよう！	沼津工業高等専門学校	150
	2011.11.12, 13	全日本学生フォーミュラ大会の紹介と参加車両展示	静岡大学	400
	2011.11.19, 20	「メカライフの世界」展	神戸市立青少年科学館	907
	中国四国支部	2011.8.1, 2		
2011.9.13		機械工学ふれあい広場2011	高知工業高等専門学校	90
2011.10.18				
2011.8.19				
2011.8.26, 27		地球環境に優しいスターリングエンジン・スターリングクーラーの体験授業	米子工業高等専門学校	2,000
2011.11.12				
2011.8.27		ガンリンリットルで動く車を動かしてみよう	香川高等専門学校	31
2011.9.5～9		鳥取大学フォーミュラプロジェクト	小笠山運動公園	10
2011.10.8, 9	海洋・水産に関わる機械工学	水産大学校	100	
2011.11.5, 6	ミニレスキューロボットを作ろう！！	松江工業高等専門学校	10,000	
北陸信越支部	2011.8.6, 7	LEDボイの製作	信州大学	50
	2011.8.7, 8	未来の君を発見できる	新潟大学	500
	2011.10.8～10	人に役立つメカ、人を支援するメカ	福井工業大学	300
	2011.10.29, 30	ものづくりを体験しよう！	石川工業高等専門学校	1,280
	2011.11.5, 6	ものづくりの魅力	富山高等専門学校	243
九州支部	2011.7.29	「メカライフの世界」展 ようこそメカワールドへ	都城工業高等専門学校	565
	2011.8.6	2011メカワールドin Kagoshima University	鹿児島大学	100
	2011.8.7	熊本高専オープンキャンパス2011メカライフの世界展「機械の世界に飛び込もう！」	熊本高等専門学校	584
	2011.8.10	メカライフの世界展「メカニカルワールドへのご招待」	佐賀大学	140
	2011.10.18, 19	機械を操るインターフェイス技術を体験する	北九州工業高等専門学校	550
	2011.10.22, 23	青少年のための科学の祭典2011メカライフブースの出展	長崎大学	500
	2011.10.29	鹿児島高専文化祭 機械工学科の展示テーマ“水素で動くクルマ”	鹿児島工業高等専門学校	50
	2011.11.3	メカトピア2011	久留米工業高等専門学校	120
	2011.11.3	日本機械学会九州学生会「メカライフの世界」展 福岡大学工学部機械工学科	福岡大学	150
	2011.11.5	夢科学探検2011	熊本大学	200
	2011.11.5	ボンボン船を作って遊ぼう！	佐世保工業高等専門学校	100
	2011.11.6	ロボットと遊ぼう	大分大学	243
	2011.11.19, 20	サイエンスワールド2011～メカライフの世界～	九州大学	863
	2011.11.19, 20	工大祭“メカニクスポ”～Mechani-Expo2011～	九州工業大学	200
	2011.11.20	2011年度「メカライフの世界（エネルギーを知る）」展	宮崎大学	200
2011.11.23	KSUロボットプログラミングコンテスト「第5回秋のロボット運動会」	九州産業大学	60	
合計	54件			37,126人

2・3・2 その他(2011年度「機械工学振興事業資金」助成行事)

申請組織	開催日	行事名	会場	参加人数
関東支部	2011.7.29~2011.8.11	夏休みサイエンススクエア2011「おもしろメカニカルワールド」	国立科学博物館	2,483
関東支部 神奈川ブロック	2011.8.2	小中学生工作教室(スターリングエンジン製作)	神奈川大学	14
関東支部 東京ブロック	2011.8.8, 9	小中学生のための夏休みメカ教室	日本科学未来館	200
関東支部 群馬ブロック	2011.10.1	平成23年度 第18回小中高生向けイベント メカメカフェア2011	群馬大学	968
東海支部	2011.6.10, 2011.11.15	会員シニア層と中小企業との交流事業	刈谷市産業振興センター, 三菱重工業 名古屋航空宇宙シ ステム製作所 飛鳥工場	37
	2011.8.2	小・中学生のためのハイテクイベント	産業技術記念館	99
関西支部シニア会	2011.8.20, 21	親と子の理科工作教室	神戸市総合教育センター	52
九州支部	2011.7.30, 2011.8.6, 2011.8.20, 2011.11.5	おもしろメカニカルワールド	北九州工業高等専門学校, 長崎大学, 熊本大学	572
流体工学部門	2011.8.13, 14	第17回流れのふしぎ展	日本科学未来館	2,200
動力エネルギーシ ステム部門	2011.8.3	親子見学会~風力発電, 海洋資源を探検しよう~自由研究コンクール	三菱重工業 横浜製作所 本牧 工場・海洋研究開発機構 横須 賀本部	56
環境工学部門	2011.7.29, 2011.8.6	手作りで音を楽しもう~環境にやさしい夏休み親子向けイベント	東芝科学館, 神戸製鋼所灘浜サイエンススク エア	70
ロボティクス・メカト ロニクス部門	2011.7.30	第14回ロボットグランプリ	東京工業大学	500
宇宙工学部門	2011.11.25	実践セミナー「宇宙機器の機械設計-大学間連携による「きぼう」日本実験棟船外実 験装置の開発-」	東京都市大学	24
技術と社会部門	2011.11.29	「エネルギー利用」技術作品コンテストへの支援	北海道教育大学	585
	2011.10.23	知能ロボットコンテスト・フェスティバル2011	仙台市科学館	300
	2011.8.20, 21, 27	夏休みキッズ科学技術セミナー	札幌駅前通り地下歩行空間, 札幌市清田区民センター	55
	2011.10.2	第11回ロボット・トライアスロン札幌大会	北海道工業大学	102
合計	17件			7,732人

2・4 国際連携委員会

委員長 菱田公一 他10名, 開催3回

1. 本会の国際連携活動をより活発にするとともに, より機動的に活動するため, 国際チャプター運営委員会(国際連携委員会の下部組織)を2011年度に統合し, その事業を本委員会が引き継ぎ, 国際交流活動にあたった。
2. JSME News Vol.22, No.1 (Development of Robotics and Mechatronics Technology for Secure and Better Quality of Life, 2011年12月)の編修, 発行をした。また, Vol.22, No.2 (Impact of studying in Japan to your life, 2012年4月発行予定)の編集担当者を決定した。
3. 原発事故の影響を鑑み, JSME News Vol.21, No.2 (Fore front of Nuclear Energy Technology)の公開を延期した。
4. 2011年8月にインドネシアのバンドン工科大学で, 閣下委員がインドネシアセクションのYatna Yuwana Martawirya教授(バンドン工科大学)と会い, 論文集の国際連携について議論した。
5. 2011年度年次大会の特別企画(市民開放行事)として,

- 留学生フォーラム“日本での留学は活かされたか”-Forum on impact of studying in Japan to your life-を企画し, 約30名の参加者を得た。フォーラムでは日本に留学経験のあるProf. Mustafizur Rahman (National University of Singapore), Dr. Pailin Chuchottaworn (PTT; Petroleum Authority of Thailand, ビデオレター), Prof. I Nyoman Gede Wardana (Brawijaya University, Malang-Indonesia)の3氏が講演した。
6. タイ機械学会(TSME)主催の国際会議2nd TSME-ICoMEに対し, 基調講演講師として圓山教授の他, 佐藤会長及び本委員会からは花村委員が出席し, 昨年度に続きTSMEと今後の連携について議論した。
  7. 大韓機械学会(KSME)からの要請により, KSME年次大会に佐藤会長, 岸本副会長(本委員会委員)が出席し, 講演を行った。また今後の連携についても議論した。
  8. KSMEより中国機械工程学会と本会のそれぞれの年次大会において, 毎年輪番でジョイントセッションを設けること及び3学会の間で新たな合意書を交わすことが提案され, 検討を行なった。

日本機械学会の国際連携活動について

時期	2011年9月	2011年10月	2011年10月	2011年11月	2011年11月	2012年3月
会議のテーマ	Future Climate Engineering Solutions(Future Climate Conference(国連の気候変動会議2011に対応))	タイ機械学会が主催する国際会議TSME-ICoMEへオープンニングセレモニー及び、パンケットでのご挨拶会長ら2名を派遣。	ASME会長より文書による東日本大震災による原子力発電所事故についてのタスクフォース設置に伴う協働提案についての会合	韓国機械学会大会	ASME 2011 International Mechanical Engineering Congress & Exposition	ASME-ImechE-JSME Round Table Meeting
開催日時	2011/9/22-23	2011/10/19-20	2011年10月26日	2011/11/2-3	2011/11/11-17	2012年3月3日
開催場所	英国ロンドン, IMechE	タイ(Krabi)	本会会議室	テグ(大邱)	Denver, Colorado (USA)	チサンホテル浜松町(東京)
本会参加者	佐藤順一会長, 矢部彰副会長(技術ロードマップ講演), 岸本喜久雄副会長(I Mech E会長との会合)	佐藤会長, 花村克梧(東京工業大学), 圓山重直(東北大学)	ASME: Nils Diaz氏, Jack Devine氏, など8名 JSME: 佐藤会長, 金子策副会長, など7名	佐藤順一会長, 岸本喜久雄副会長, (阿部博之前会長)	矢部彰副会長(東日本大震災報告)	ImechE: President Smithほか2名 ASME: Dr. Matzielほか1名 JSME: 佐藤会長, 祐植WG4主席ほか理事, WG4メンバー
報告記事			会誌2011年12月号	会誌2011年12月号		
会議の規模	中		小	大	大	小

2・5 定期刊行物〔論文集（電子版）、英文ジャーナル（電子版）〕

(a) 日本機械学会論文集（電子版）

今期に発行した論文集（電子版）A編、B編、C編は第775号～786号の合計36冊で、そのうち次のテーマの特集号及び小特集号を発行した。

- 1) 2011年3月号B編, 77巻, 775号「噴流, 後流, およびはく離流れの基礎と応用」流体工学部門
- 2) 2011年3月号C編, 77巻, 775号「機素潤滑設計・基礎と応用2010」機素潤滑設計部門
- 3) 2011年4月号B編, 77巻, 776号「第15回動力・エネルギー技術シンポジウム」動力エネルギーシステム部門
- 4) 2011年5月号A編, 77巻, 777号「M&M材料力学カンファレンス2010」材料力学部門
- 5) 2011年5月号C編, 77巻, 777号「D&D2010」機械力学・計測制御部門
- 6) 2011年7月号A編, 77巻, 779号「M&P2011機械材料・材料加工部門技術講演会（小特集）」機械材料・材料加工部門
- 7) 2011年9月号C編, 77巻, 781号「TRANSLOG2010」交通・物流部門
- 8) 2011年10月号C編, 77巻, 782号「生産加工・工作機械の規範2010」生産加工・工作機械部門
- 9) 2011年11月号C編, 77巻, 783号「第20回設計工学・システム部門講演会」設計工学・システム部門
- 10) 2011年12月号B編, 77巻, 784号「混相流の多次元ビジュアライゼーション」流体工学部門
- 11) 2011年12月号C編, 77巻, 784号「グローバル化に向けた生産システム」生産システム部門
- 12) 2012年2月号C編, 78巻, 786号「IIP2011情報・知能・精密機器部門（IIP部門）講演会（小特集）」情報・知能・精密機器部門

なお、これらの論文集は、(独) 科学技術振興機構（JST）のホームページ（J-STAGE）上に毎月25日掲載し、閲覧無料で公開している。

詳細は表1参照。

(b) 英文ジャーナル（電子版）

今期に登載した部門独自の編集・運営による英文ジャーナル（電子版）は、合計11誌である。そのうち次のテーマの特集号を発行した。

- 1) JFST Vol.6 (2011), No.3: The Renewable Energy 2010 Conference and Exhibition 「Wind

Energy - Advanced Technology Paths to Global Sustainability」

- 2) JFST Vol.6 (2011), No.4: Jets, Wakes and Separated Flows
- 3) JFST Vol.6 (2011), No.5: The Seventh International Conference on Flow Dynamics (ICFD2010)
- 4) JTST Vol.6 (2011), No.2: The Seventh International Conference on Flow Dynamics (ICFD2010)
- 5) JBSE Vol.6 (2011), No.2: Biofluid and Biothermal Engineering
- 6) JBSE Vol.6 (2011), No.3: JSME-KSB Joint Issue
- 7) JBSE Vol.6 (2011), No.5: Biomechanics of Human Movement for Medical and Welfare Application
- 8) JBSE Vol.7 (2012), No.1: Integrated Modelling and Simulation of Living System
- 9) JSMME Vol.5 (2011), No.12: Recent Advances in Materials and Processing [ICM&P2011]
- 10) JSMME Vol.6 (2012), No.1: ISAM4-2011: International Symposium on Atomistic Modelling for Mechanics and Multiphysics of Materials
- 11) JSDD Vol.5 (2011), No.3: Asian Conference on Multibody Dynamics 2010
- 12) JSDD Vol.5 (2011), No.5: Motion and Vibration Control 2010
- 13) JSDD Vol.5 (2011), No.8: D&D2010
- 14) JAMDSM Vol.6 (2012), No.1: ICMDT 2011 - Advances in Manufacturing, Machine Design and Tribology
- 15) JPES Vol.5 (2011), No.2: International Symposium of 20th Anniversary of JSME Power and Energy System Division
- 16) JCST Vol.5 (2011), No.2: Computational Mechanics Conference 2010

なお、これらの英文ジャーナルは、(独) 科学技術振興機構（JST）のホームページ（J-STAGE）上に随時掲載し、閲覧無料で公開している。

詳細は表2参照

表1 日本機械学会論文集（電子版）

巻一 号 年月	編	巻頭言 研究随想 研究展望		論文		技術論文		再録論文		ノート		誌上討論		総ページ		総ページ		
		頁数	編数	頁数	編数	頁数	編数	頁数	編数	頁数	編数	頁数	編数	頁数	編数	頁数	編数	
77-775 2011年 3月	A	0	0	169	16	30	3	0	0	0	0	0	0	199	19	1319	130	
	B	13	2	449	43	29	3	11	1	5	1	0	0	507	50			
	C	5	2	580	55	19	2	0	0	9	2	0	0	613	61			
77-776 2011年 4月	A	0	0	88	9	9	1	0	0	0	0	0	0	97	10	792	90	
	B	1	1	101	10	0	0	16	1	137	29	0	0	255	41			
	C	0	0	420	37	20	2	0	0	0	0	0	0	440	39			
77-777 2011年 5月	A	1	1	98	10	10	1	0	0	114	24	0	0	223	36	894	101	
	B	13	2	91	9	0	0	19	2	0	0	0	0	123	13			
	C	9	2	488	45	51	5	0	0	0	0	0	0	548	52			
77-778 2011年 6月	A	0	0	100	9	0	0	0	0	5	1	0	0	105	10	624	56	
	B	0	0	59	5	0	0	63	5	0	0	0	0	122	10			
	C	23	3	330	29	44	4	0	0	0	0	0	0	397	36			
77-779 2011年 7月	A	4	2	63	6	12	1	0	0	70	16	0	0	149	25	735	78	
	B	0	0	182	16	7	1	10	1	0	0	0	0	199	18			
	C	27	3	290	26	70	6	0	0	0	0	0	0	387	35			
77-780 2011年 8月	A	13	1	219	20	10	1	9	1	3	1	0	0	254	24	583	55	
	B	0	0	67	6	11	1	0	0	0	0	0	0	78	7			
	C	0	0	196	18	50	5	0	0	5	1	0	0	251	24			
77-781 2011年 9月	A	0	0	117	11	27	2	0	0	5	1	0	0	149	14	655	60	
	B	0	0	157	15	0	0	10	1	0	0	0	0	167	16			
	C	1	1	314	27	12	1	12	1	0	0	0	0	339	30			
77-782 2011年 10月	A	12	1	227	19	41	3	0	0	0	0	0	0	280	23	879	78	
	B	11	1	143	12	7	1	15	1	5	1	0	0	181	16			
	C	14	3	364	32	35	3	0	0	5	1	0	0	418	39			
77-783 2011年 11月	A	0	0	161	15	40	3	0	0	5	1	0	0	206	19	739	68	
	B	0	0	124	11	9	1	37	3	0	0	0	0	170	15			
	C	1	1	356	32	6	1	0	0	0	0	0	0	363	34			
77-784 2011年 12月	A	0	0	107	10	0	0	0	0	0	0	0	0	107	10	811	75	
	B	16	3	246	23	11	1	12	1	0	0	0	0	285	28			
	C	1	1	393	34	25	2	0	0	0	0	0	0	419	37			
78-785 2012年 1月	A	0	0	115	10	9	1	12	1	0	0	0	0	136	12	690	61	
	B	0	0	206	19	0	0	0	0	0	0	0	0	206	19			
	C	0	0	287	25	61	5	0	0	0	0	0	0	348	30			
78-786 2012年 2月	A	1	1	81	8	18	2	0	0	8	2	0	0	108	13	656	61	
	B	0	0	156	13	10	1	0	0	0	0	0	0	166	14			
	C	3	1	355	31	24	2	0	0	0	0	0	0	382	34			
総計	A	31	6	1545	143	206	18	21	2	210	46	0	0	2013	215	9377	913	
	B	54	9	1981	182	84	9	193	16	147	31	0	0	2459	247			
	C	84	17	4373	391	417	38	12	1	19	4	0	0	4905	451			
	A+B+C	169	32	7899	716	707	65	226	19	376	81	0	0	9377	913			
前年度			106	25	7278	889	342	45	439	45	439	153	0	0	8476	1112		

表2 英文ジャーナル（電子版）

(2011.3.1~2012.2.29)

Journal名 巻,号	登載アドレス	登載日	Review・ 巻頭言等 ページ数	件数	Papers ページ数	件数	総ページ数
Journal of Fluid Science and Technology Vol.6,No.2	http://www.jstage.jst.go.jp /browse/jfst/	2011/2/14- 随時公開	0	0	99	8	99
Journal of Fluid Science and Technology Vol.6,No.3		2011/4/28 一斉公開	1	1	108	10	109
Journal of Fluid Science and Technology Vol.6,No.4		2011/6/30 一斉公開	1	1	299	24	300
Journal of Fluid Science and Technology Vol.6,No.5		2011/7/29 一斉公開	1	1	101	8	102
Journal of Fluid Science and Technology Vol.6,No.6		2011/8/11- 随時公開	0	0	263	20	263
Journal of Fluid Science and Technology Vol.7,No.1		2012/1/6- 随時公開	0	0	52	4	52
		小計	3	3	922	74	925
Journal of Thermal Science and Technology Vol.6,No.1	http://www.jstage.jst.go.jp /browse/jtst/	2011/1/18- 随時公開	0	0	146	12	146
Journal of Thermal Science and Technology Vol.6,No.2		2011/7/29 一斉公開	1	1	119	11	120
Journal of Thermal Science and Technology Vol.6,No.3		2011/8/12- 随時公開	0	0	163	13	163



Journal 名 巻,号	登録アドレス	登録日	Review・ 巻頭言等 ページ数	件数	Papers ページ数	件数	総ページ数	
Journal of Thermal Science and Technology Vol.7,No.1		2012/1/6- 随時公開	0	0	119	8	119	
		小計	1	1	547	44	548	
Journal of Biomechanical Science and Engineering Vol.6, No.1	http://www.jstage.jst.go.jp /browse/jbse/	2011/3/1- 随時公開	0	0	62	5	62	
Journal of Biomechanical Science and Engineering Vol.6, No.2		2011/4/28- 随時公開	1	1	70	6	71	
Journal of Biomechanical Science and Engineering Vol.6, No.3		2011/6/30- 随時公開	1	1	87	8	88	
Journal of Biomechanical Science and Engineering Vol.6, No.4		2011/8/11- 随時公開	0	0	139	11	139	
Journal of Biomechanical Science and Engineering Vol.6, No.5		2011/12/28 一斉公開	1	1	53	4	54	
Journal of Biomechanical Science and Engineering Vol.7, No.1		2012/2/29 一斉公開	1	1	100	7	101	
		小計	4	4	511	41	575	
Journal of Environment and Engineering Vol.6,No.2	http://www.jstage.jst.go.jp /browse/jee/	2011/2/24- 随時公開	0	0	162	14	162	
Journal of Environment and Engineering Vol.6,No.3		2011/4/13- 随時公開	0	0	245	20	245	
Journal of Environment and Engineering Vol.6,No.4		2011/6/23- 随時公開	15	1	144	12	159	
		小計	15	1	551	46	566	
Journal of Solid Mechanics and Materials Engineering Vol.5,No.3	http://www.jstage.jst.go.jp /browse/jmmp/	2011/3/31 一斉公開	0	0	36	3	36	
Journal of Solid Mechanics and Materials Engineering Vol.5,No.4		2011/4/28 一斉公開	0	0	45	3	45	
Journal of Solid Mechanics and Materials Engineering Vol.5,No.5		2011/5/31 一斉公開	0	0	42	4	42	
Journal of Solid Mechanics and Materials Engineering Vol.5,No.6		2011/6/30 一斉公開	0	0	60	4	60	
Journal of Solid Mechanics and Materials Engineering Vol.5,No.7		2011/7/29 一斉公開	0	0	59	5	59	
Journal of Solid Mechanics and Materials Engineering Vol.5,No.8		2011/8/31 一斉公開	0	0	75	5	74	
Journal of Solid Mechanics and Materials Engineering Vol.5,No.9		2011/9/30 一斉公開	0	0	74	6	74	
Journal of Solid Mechanics and Materials Engineering Vol.5,No.10		2011/10/31 一斉公開	0	0	39	3	39	
Journal of Solid Mechanics and Materials Engineering Vol.5,No.11		2011/11/30 一斉公開	0	0	97	7	97	
Journal of Solid Mechanics and Materials Engineering Vol.5,No.12		2011/12/28 一斉公開	1	1	423	41	424	
Journal of Solid Mechanics and Materials Engineering Vol.6,No.1		2012/1/31 一斉公開	1	1	104	11	105	
Journal of Solid Mechanics and Materials Engineering Vol.6,No.2		2012/2/29 一斉公開	0	0	72	6	72	
			小計	2	2	1126	98	1128
Journal of System Design and Dynamics Vol.5,No.2		http://www.jstage.jst.go.jp /browse/jsdd/	2011/3/31 一斉公開	0	0	169	12	169
Journal of System Design and Dynamics Vol.5,No.3	2011/4/28 一斉公開		1	1	124	10	125	
Journal of System Design and Dynamics Vol.5,No.4	2011/6/20 一斉公開		0	0	129	10	129	
Journal of System Design and Dynamics Vol.5,No.5	2011/7/29- 随時公開		1	1	559	43	560	
Journal of System Design and Dynamics Vol.5,No.6	2011/9/30 一斉公開		0	0	200	15	200	
Journal of System Design and Dynamics Vol.5,No.7	2011/11/30 一斉公開		0	0	143	11	143	
Journal of System Design and Dynamics Vol.5,No.8	2011/12/28 一斉公開		1	1	154	12	155	
Journal of System Design and Dynamics Vol.6,No.1	2012/2/29 一斉公開		0	0	130	11	130	
			小計	3	3	1608	124	1611

Journal名 巻,号	登録アドレス	登録日	Review・ 巻頭言等 ページ数	件数	Papers ページ数	件数	総ページ数
Journal of Advanced Mechanical Design, Systems, and Manufacturing Vol.5,No.1	http://www.jstage.jst.go.jp/browse/jamdsm/	2011/2/7 随時公開	0	0	35	3	35
Journal of Advanced Mechanical Design, Systems, and Manufacturing Vol.5,No.2		2011/5/10 随時公開	0	0	70	6	70
Journal of Advanced Mechanical Design, Systems, and Manufacturing Vol.5,No.3		2011/8/24 随時公開	0	0	77	6	77
Journal of Advanced Mechanical Design, Systems, and Manufacturing Vol.5,No.4		2011/10/31 随時公開	0	0	176	15	176
Journal of Advanced Mechanical Design, Systems, and Manufacturing Vol.6,No.1		2012/1/31 一斉公開	1	1	196	19	197
Journal of Advanced Mechanical Design, Systems, and Manufacturing Vol.6,No.2		2012/2/13- 随時公開	0	0	62	5	62
		小計	1	1	616	54	617
Journal of Power and Energy Systems Vol.5,No.2	http://www.jstage.jst.go.jp/browse/jpes/	2011/3/31 一斉公開	4	2	97	8	101
Journal of Power and Energy Systems Vol.5,No.3		2011/4/12 随時公開	0	0	232	19	232
Journal of Power and Energy Systems Vol.6,No.1		2012/2/2- 随時公開	0	0	5	1	5
		小計	4	2	334	28	338
Journal of Computational Science and Technology Vol.5, No.1	http://www.jstage.jst.go.jp/browse/jcst/	2011/1/20 随時公開	0	0	39	3	39
Journal of Computational Science and Technology Vol.5, No.2		2011/6/30 一斉公開	1	1	11	1	12
Journal of Computational Science and Technology Vol.5, No.3		2011/10/14 随時公開	0	0	86	6	86
Journal of Computational Science and Technology Vol.6, No.1		2012/1/18 随時公開	0	0	15	1	15
		小計	1	1	151	11	152
Journal of Space Engineering Vol.4,No.1	http://www.jstage.jst.go.jp/browse/spacee/	2011/5/18 随時公開	0	0	26	2	26
		小計	0	0	26	2	26
Journal of Mechanical Systems for Transportation and Logistics Vol.4,No.1	http://www.jstage.jst.go.jp/browse/jmtl/	2011/1/18 随時公開	0	0	41	3	41
Journal of Mechanical Systems for Transportation and Logistics Vol.4,No.2		2011/9/14 随時公開	0	0	73	5	73
Journal of Mechanical Systems for Transportation and Logistics Vol.5,No.1		2012/2/2- 随時公開	0	0	29	2	29
		小計	0	0	143	10	143
		総合計	34	18	6535	532	6569

## 2・6 表彰事業

1. 日本機械学会賞（技術功績）2件，同（論文）16件，同（技術）8件，日本機械学会奨励賞（研究）20件，同（技術）20件，日本機械学会教育賞4件を決定した。（別掲）
2. 日本機械学会優秀製品賞5件を決定した。（別掲）
3. 日本機械学会畠山賞（2011年度）受賞者として347名を決定した。
4. 日本機械学会三浦賞（2011年度）受賞者として190名を決定した。
5. 日本機械学会若手優秀講演フェロー賞76件を決定した。
6. 船井学術賞候補1件，船井研究奨励賞候補1件，油空圧機器技術振興財団論文賞候補1件，日刊工業新聞社第41回日本産業技術大賞候補1件，工作機械技術振興財団論文賞候補4件，ファナックFAロボット財団優秀賞候補3件，鹿島学術財団研究助成候補3件等を推薦した。

### 3. 本部事業に係る事項

#### 3・1 2010年度(第88期)定時社員総会(※)・付随行事

行事	開催日	会場	参加者数
定時社員総会 付随行事	2011.4.21	明治記念館	195名
総会特別企画「GCOEが目指す機械工学の将来像」	2011.4.21		195名

2011年2月1日  
東京都新宿区信濃町35番地  
社団法人 日本機械学会  
会長 松本 洋一郎

正員諸君

## 社団法人 日本機械学会 第88期通常総会招集ご通知

拜啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。  
さて、本会第88期通常総会を下記により開催致しますので、お繰り合わせご出席願いたく、この段ご通知申し上げます。

敬具

記

**◇ 通常総会**  
 日時 2011年4月21日(木) 15時00分～17時20分  
 会場 明治記念館(東京都港区元赤坂2-2-23 TEL03-3403-1171(大代表))

議案 1. 第88期 事業報告の件      4. 第89期 事業計画の件  
 2. 第88期 会計報告の件      5. 第89期 事業予算の件  
 3. 名譽員推薦の件            6. 第89期 理事、監事選出の件

挨拶 新旧会長  
 表彰 1. 名譽員推薦状および名譽員章の贈呈  
 2. 日本機械学会賞の贈呈  
 3. 日本機械学会優秀製品賞の贈呈


**◇ 会員パーティ**  
 2011年4月21日(木) 17時30分～19時  
 会場 明治記念館  
 参加費 5000円 事前送金並びに当日会場にて申し受けますが、  
 参加人数確認のため、FAXかE-mailでお申し込み下さい。  
 日本機械学会 総務グループ宛、TEL 03-5360-3500、  
 FAX 03-5360-3508、E-mail general@jsme.or.jp

**◇ 総会特別企画**  
**「GCOEが目指す機械工学の将来像」**  
 2011年4月21日(木) 13時～14時40分 総会同一会場(入場無料)  
 参加人数確認のため、FAXかE-mailでお申し込み下さい。日本機械学会総務グループ宛 FAX 03-5360-3508、E-mail general@jsme.or.jp

**◇ 趣旨** 工学は独自の的方法論で現象を記述することにより、機器の発明、効率化やエネルギーの有効利用などの実践を通じて人類の発展に寄与してきました。機械工学もまた独自の的方法論を有して深化・発展してきました。機械工学が対象とする領域も広がり、さらなる総合化や体系化、革新的な機械の創造などが求められる時代に入ってきました。そこで、現在活動中のGCOEのうち4つの拠点から主として研究成果を発表いただき、機械工学の将来像について考えてみることを企画しました。

**◇ 講演 司会 庶務理事 近藤 良之(九州大学)**

- ① 13.00～13.20 『グローバルCOEによる国際的人材育成』  
 グローバルCOEの様々な人材育成プログラムを通じて、国際的な人材を育成する事例紹介とその成果を紹介する。  
東北大学 教授 円山 重直
- ② 13.20～13.40 『グローバル時代の博士人材育成』  
 グローバル市場や国際交渉のような幅広い国際舞台において、科学技術等の深い専門性と幅広い教養、課題設定・解決能力、骨太な精神力を併せ持った博士人材が求められる。博士人材育成の現状と将来への取組みを示す。  
東京大学 教授 光石 衛
- ③ 13.40～14.00 『衝撃エネルギー工学グローバル先導拠点』  
 衝撃エネルギーによって固体、液体、気体、生体に発生する諸現象の解明は、環境保全、資源循環、食品、医療、極限物性などの応用分野にまで裾野が広がっており、極めて幅広い産業創生が期待できる新領域である。  
熊本大学 教授 秋山 秀典
- ④ 14.00～14.20 『グローバル ロボットアカデミア』  
 将来、わが国が機械工学を社会の様々な課題に適用し「真の知的社会基盤」へ成長させるために必要な、実践的な国際能力・提案力・実行力を持って機械工学に取り組む若手研究者群の育成に関して講演する。  
早稲田大学 教授 藤江 正克
- ⑤ 14.20～14.40 『質疑応答』 : 上記講演者



JR中央・総武線 信濃町駅より徒歩3分

8月7日は機械の日、8月1日～7日は機械週間です。

(※)2011年3月1日付け本会一般社団法人移行に伴い、総会名称を「通常総会」から「定時社員総会」へ変更。  
また、会員パーティは東日本大震災(2011年3月11日)の発生に伴い、中止した。

## 4. 会誌事業に係る事項

### 4・1 定期刊行物（会誌）

日本機械学会誌

今期に発行した会誌は第1108号～第1119号の12冊で、そのうちつぎのテーマで編集した。

- 2011年3月号 特集 はこぶ  
〔メカライフ編修委員会〕
- 4月号 特集 エネルギー技術の最先端
- 5月号 小特集 未来の店舗技術
- 6月号 発想の転換  
〔メカライフ編修委員会〕
- 7月号 小特集 アナログからデジタルへ  
ー進化するデジタルはアナログ世界にどう向き合うかー
- 8月号 特集 機械工学年鑑
- 9月号 特集 みる  
〔メカライフ編修委員会〕
- 10月号 特集 医療福祉機器を産業化するまでのステップとその課題
- 11月号 小特集 民間航空機技術開発の現状と将来動向
- 12月号 特集 はかる  
〔メカライフ編修委員会〕
- 2012年1月号 特集 みんなを運ぶ ー新しい地上交通ー
- 2月号 小特集 機械工学におけるグッドデザイン

本文で972ページ、会告290ページ、広告124ページ、差込広告24ページで、総ページ1410ページである。

詳細は表1参照。

### 4・2 会誌編修部会

会誌編修部会：部会長（委員長） 成田吉弘（編修理事），他23名，開催4回

1. 日本機械学会誌を発行した。（詳細4・1参照）
2. 特記事項
  - i) 2012年後半（2012年7月号，10月号，11月号），2013年前半（2013年1月号，2月号）の企画テーマを決定した。
  - ii) 編修理事より「東日本大震災調査・提言中間報告」として臨時特集号の企画申請があり，審議の結果，2012年6月号の臨時特集とすることとした。
  - iii) 連載講座「ものづくり技術と機械設計，そして設計力とはー3D CADの真の活用に向けてー」は2012年2月号で終了し，新しい連載講座として「機械工学は21世紀を拓けるか？」が2012年4月号より開始予定である。
  - iv) 2011年8月号「機械工学年鑑」特集号の表紙に，2011年度機械遺産に認定した「ファスナーチェーンマシン YKK-CM6」の写真を掲載した。また，2011年10月号の表紙に，2011年度「機械の日・機械週間」絵画コンテスト優秀賞作品「地震にまけない『ウルトラレンジャ ートル』」の絵を掲載した。
  - v) 2011年11月に「四学会長大いに語るー大震災から学ぶ社会と工学のかかわりー」と題して会長座談会を開催し，2012年1月号に掲載した。

メカライフ編修委員会：委員長 森田 昇 他44名，コレスポネント16名，開催4回

1. 日本機械学会誌の2011年3月，6月，9月，12月の各号を発行した。（詳細4・1参照）
2. 上記1項の各号にグラビアページを企画し，掲載した。
3. 2012年3月号，6月号，9月号の企画テーマを決定した。

表1 日本機械学会誌

（数値はページ数）

項目 号	記事 〔（）内は編数〕	ピックス	委員会 報告， 支部・ 部門だ より	その他	会報	小計	会告	広告	合計	差込 広告	総ページ数
No.1108 3月号	61 ( 26 )	3	0	11	5	80	18	8	106	2	108
No.1109 4月号	60 ( 18 )	3	2	20	3	88	26	12	126	2	128
No.1110 5月号	58 ( 15 )	3	7	61	3	132	16	10	158	0	158
No.1111 6月号	54 ( 26 )	2	1	15	20	92	22	12	126	2	128
No.1112 7月号	38 ( 8 )	4	1	9	10	62	36	8	106	2	108
No.1113 8月号	84 ( 26 )	3	6	6	1	100	34	10	144	2	146
No.1114 9月号	50 ( 24 )	3	2	14	3	72	30	8	110	2	112
No.1115 10月号	42 ( 13 )	3	13	9	1	68	24	14	106	4	110
No.1116 11月号	44 ( 12 )	2	4	6	4	60	26	8	94	2	96
No.1117 12月号	51 ( 24 )	2	3	31	3	90	18	12	120	2	122
No.1118 1月号	59 ( 14 )	2	1	8	2	72	14	8	94	2	96
No.1119 2月号	31 ( 9 )	3	12	7	3	56	26	14	96	2	98
計	632 ( 215 )	33	52	197	58	972	290	124	1386	24	1410
前年度合計	718 ( 228 )	39	26	225	62	1070	282	144	1496	24	1520

## 5. 出版事業に係る事項

### 5・1 論文編修部会

論文編修部会：部会長（委員長）田中英一（編修理事），編修委員37名，校閲委員910名，開催5回

1. 日本機械学会論文集A, B, C編各12号を（独）科学技術振興機構（JST）が運営するWebサイト「J-STAGE」にて電子版として無料公開した。（詳細2・5参照）

#### 2. 特記事項

- i) 2011年1月～12月までの投稿数は1,136件（内技術論文82件，ノート109件），掲載数は892件（内技術論文62件，ノート84件）である。
- ii) 記載希望数の減少と論文集の電子化に伴い，本会ホームページ上で公開の「みみより情報」欄を廃止した。
- iii) 論文編修委員会（A編，B編，C編）制作による論文編修委員会ニュースを毎月1回，関係部門登録者に配信し，論文掲載目次と論文集の現況を伝えた。
- iv) 9月に年次大会会場において，論文集編修委員長・副委員長，英文ジャーナル編修委員長，部門長を集めて「論文誌のこれからのあり方に関する懇談会」を開催した。和・英論文誌が電子化されたことにより，論文誌全体の価値を高めるための再編計画を編修理事会より提案し，その後開催された各編修委員会・部門協議会でも継続的に意見交換を行った。次年度から，論文誌再編に向けて具体的な検討に入る予定である。

### 5・2 英文ジャーナル連絡会議

英文ジャーナル連絡会議：議長 植田利久（編修理事）他16名，開催3回

1. 英文ジャーナル11誌（分野）を発行した。（詳細2・5参照）

#### 2. 特記事項

- i) 部門独自の編集・運営による電子版としての英文ジャーナルを，（独）科学技術振興機構（JST）が運営するWebサイト「J-STAGE」上に公開した。
- ii) トムソン・ロイター社から，2010年のインパクトファクターとして，Journal of Thermal Science and Technology 誌に0.250，Journal of Advanced Mechanical Design, Systems, and Manufacturing誌に0.262の値が付与された。それ以外の雑誌については未付与である。
- iii) 和文論文集の電子化で導入された論文投稿・審査システム「Editorial Manager」(EM)の英語版を導入することが検討された。
- iv) 平成23年度科学研究費補助金（研究成果公開促進費）「学術定期刊行物」に応募し，「Journal of Solid Mechanics and Materials Engineering」，「Journal of Advanced Mechanical Design, Systems, and Manufacturing」の2誌にそれぞれ90万円の交付が認められた。
- v) 9月に年次大会会場において，論文集編修委員長・副委員長，英文ジャーナル編修委員長，部門長を集めて「論文誌のこれからのあり方に関する懇談会」を開催した。和・英論文誌が電子化されたことにより，論文誌全体の価値を高めるための再編計画を編修理事会より提案し，その後開催された各編修委員会・部門協議会でも継続的に意見交換を行った。次年度から，論文誌再編に向けて具体的な検討に入る予定である。

### 5・3 出版センター

出版センター：センター長 久保田 裕二 他16名，開催4回

#### 1. 直営出版物の発行

- i) 先端事例から学ぶ機械工学
- ii) ロボティクス
- iii) 機械実用便覧 改訂第7版
- iv) JSME S NB1-2010 発電用原子力設備規格 溶接規格（2010年追補版），JSME S NA1-2010 発電用原子力設備規格 維持規格（2010年追補版），JSME S NC1-2010 発電用原子力設備規格 設計・建設規格（2010年追補版）第I編軽水炉規格，JSME S NE1-2011 発電用原子力設備規格 コンクリート製原子炉格納容器規格（2011年版），JSME S NJ1-2011 発電用原子力設備規格 材料規格（2011年版），JSME S NA1-2011 発電用原子力設備規格

維持規格（2011年追補版）

#### 2. 委託出版物の発行

- i) 機械工学最前線シリーズ 流体工学最前線／共立出版（株）

#### 3. 新規直営・委託出版の設置および解散

- i) 新規の直営出版分科会の設置はなく，既存の直営出版分科会を2件解散した。
- ii) 委託出版分科会の新規設置および解散はなし。

#### 4. 販売促進

- i) 計算力学技術者認定試験1・2級受験者対象「合格応援キャンペーン」（受付期間：2011年10月11日～2011年12月9日）を実施した。対象者は2011年度計算力学技術者認定試験1・2級受験者に限り，会員外でも会員特価にて対象書籍を販売。専用HPの立ち上げ，問題集発送時のDM封入（約800通），受験票へのDMラベル告知，認定事業委員会発行の標準問題集へ対象書籍を参考文献として詳細に掲載することにより周知を行なった。売上：245,050円（購入者：21名）
- iii) 送料無料キャンペーン（受付期間：2012年1月10日～2012年3月16日）を実施した。通常注文時にかかる送料を無料とし，低価格商品の個人購入の促進などを図った。同時開催として，機械工学便覧のα合本とβ合本をセットにし，通常の会員特価の約2割引49,800円で販売した。学会誌への会告掲載，書籍・刊行物HPでの告知，インフォメーションメールの配信により周知を行なった。キャンペーン適用売上（2012年2月29日現在）：6,961,324円，合本セット：43セット
- iv) その他，さまざまな部門の行事において，実際の書籍の見本展示や広告封入，書籍・刊行物のHPのリニューアル，高等専門学校への教科書採用の提案，また新刊の発行時にインフォメーションメールでの会員への告知などで販売促進を行った。
- v) 年次大会会場でブックフェアを実施した。

#### 5. 在庫管理

- i) 必要なときに必要な分だけ印刷を行なう「オンデマンド印刷」を一部書籍で採用し，2012年度（90期）より発電用設備規格の書籍については全てオンデマンド印刷に移行することとなった。
- ii) 昨年度より引き続き，不在在庫の削減と在庫費用の削減を図った。前期10月次の在庫数66,320冊に対し，今期10月次の在庫数57,609冊（前期より約15%減）となった。

#### 6. 特記事項

- i) 出版事業のミッションを「学会が有する知的財産の有形化による機械工学分野の発展やその教育・啓蒙，学会の会員増強への貢献」と「財務基盤強化への貢献」と捉え，中長期的な「事業規模の拡大」と「コスト構造の改善」が必要であることを確認した。今期は，その中でも特にマーケティングを重視し，既存の出版規定や出版企画書の見直しを行い，売価・製造部数の適正化を図った。
- ii) 出版センター委員で構成するWGを立ち上げ，現在発行中書籍（便覧・テキストシリーズ等）の今後のあり方について検討をおこなった。特に「機械工学便覧」については，今版の売上が芳しくないことも考慮し，次回改訂時の出版方法と既存の書籍の継続的な販売戦略について検討をした。

### 5・3・1 出版事業

計測の不確か改訂出版分科会：主査 笠木伸英 他5名，開催0回

1. 1999年5月設置
2. ASME側の発行が整い次第，2010年版の草稿を入手し，改めて翻訳作業を再開することとする。

JSMETテキストシリーズ出版分科会：主査 宇高義郎 他36名，開催4回

1. 2000年6月設置
2. 2011年9月，中国語版「熱力学」「伝熱工学」が北京大学出版社より発行された。
3. テキスト「演習流体力学」「演習熱力学」「機械工学総論」「加工学II（塑性加工）」の発行を来年度初頭に予定している。

機械技術者のためのエネルギー工学出版分科会：主査 吉田英生 他9名，開催0回

1. 2002年4月設置
  2. 2011年3月11日に執筆者会議を開催。
  3. 各章最終原稿の確認と並行して索引作成にとりかかり、2012年度初頭の発行を目指す。
- 機械実用便覧改訂第7版出版分科会：主査 本阿弥真治 他13名、開催0回

1. 2008年5月設置
2. 2008年6月、第1回出版分科会を開催。発行計画と編集方針の会議を行った。2008年11月、第3回出版分科会を開催。目次を決定し12月に執筆依頼。原稿の締切は2009年3月末とした。
3. 各章最終校正、目次・索引校正でかなり修正があり作業が遅れていたが、12月15日に発行した。
4. 今期で本分科会を解散する。

ロボット工学出版分科会：主査 田所諭 他9名、開催2回

1. 2008年9月設置
2. 2011年9月15日発行。今期で本分科会を解散する。

### 5・3・2 その他の出版物（委託出版など）

機械工学最前線委託出版分科会：主査 井門康司 他5名、開催0回、出版社：共立出版（株）

1. 2004年4月設置、2007年8月23日に共立出版社にて出版分科会を開催。
2. 「運動と振動の制御の最前線」および「CFD最前線」を2007年4月に発行。販売部数700部。
3. 「マイクロバブル最前線」を2009年2月に発行。
4. 「非破壊検査工学最前線」が2009年7月に発行。
5. 「安全工学最前線」については、2011年1月に発行。
6. 「流体工学最前線」が2011年9月に発行。
7. その他、「柔らかロボットへの挑戦」、「自動車工学最前線」、「バイオメカニクス最前線」、「MEMSとNEMSの最前線」のいずれもすべて入稿待ち。進捗状況のよくないテーマについては発行を含めて、印刷所と再検討予定。

法工学入門委託出版分科会：主査 近藤恵嗣 他4名、開催1回、出版社：（株）JIPMソリューション

1. 2008年12月設置
2. 現在、8割程度の脱稿状況。脱稿された原稿は編集委員査読後、著者による修正を行っている。
3. なお、執筆が遅れていた外部執筆者に代わって主査が執筆することとなった部分も含め、残る執筆者は分科会メンバーのみなので、各自急いで執筆することとした。夏期休暇中に執筆が大分進んだが、まだ、未完部分が残っており、執筆を督促中である。
4. 分科会設置より3年経過したが、発行遅延のため出版センターで承認後、2012年12月までの1年間設置を延長することとなった。

知って納得！メカランド委託出版分科会：主査 森下信、開催0回、出版社：（株）朝倉書店

1. 2010年9月設置。
2. 2011年5月9日第一次原稿完成。
3. 12月末に森下主査へ内容調整および図版作成のお願いする予定。
4. 2012年3月末頃に原稿調整および図版作成を依頼予定。
5. 2012年7、8月頃発行予定。

低炭素社会実現に向けたエネルギー変換技術の展望出版分科会：主査 稲毛真一 他15名、開催0回、出版社：森北出版（株）

1. 2010年6月設置
2. 原稿を動エネ部門の出版企画委員会にて査読し、修正依頼を各著者へ8月末に展開中。9月中を目安に修正済原稿を入手予定。
3. 修正原稿を再度森北出版と打合せ、森北出版からレビュー、修正。
4. 当初予定していた2011年11月の出版は難しい状況（主に、震災による影響、特に原子力の著者が軒並み辞退し、新たに著者を見出す必要があったため）になり、2012年中に発行予定。

#### (a) 新刊

書籍名	判型・本文ページ	発行年月
先端事例から学ぶ機械工学	A4判 本文 142頁	2011年 3月
JSME S NB1-2010 発電用原子力設備規格 溶接規格（2010年追補版）	A4判 本文約110頁	2011年 5月
JSME S NA1-2010 発電用原子力設備規格 維持規格（2010年追補版）	A4判 本文約430頁	"
JSME S NC1-2010 発電用原子力設備規格 設計・建設規格（2010年追補版）第I編 軽水炉規格	A4判 本文約340頁	2011年 6月
JSME S NE1-2011 発電用原子力設備規格 コンクリート製原子炉格納容器規格（2011年版）	A4判 本文 188頁	"
ロボティクス	A4判 本文 194頁	2011年 9月
JSME S NJ1-2011 発電用原子力設備規格 材料規格（2011年版）	A4判 本文 268頁	2011年11月
JSME S NA1-2011 発電用原子力設備規格 維持規格（2011年追補版）	A4判 本文 66頁	"
機械実用便覧 改訂第7版	B6判 本文 1110頁	2011年12月

#### (b) 重版

書籍名	刷数	印刷部数	発行年月
JSME S NB1-2009 発電用原子力設備規格 溶接規格（2009年追補版）	2刷	100部	2011年 3月
JSME S NB1-2008 発電用原子力設備規格 溶接規格（2008年追補版）	4刷	100部	2011年 5月
JSME S NC1-2008 発電用原子力設備規格 設計・建設規格（2008年版）第I編 軽水炉規格	3刷	200部	"
JSMEテキストシリーズ「材料力学」	5刷	3500部	"
JSMEテキストシリーズ「熱力学」	9刷	5000部	2011年 8月
JSMEテキストシリーズ「流体力学」	8刷	2000部	"
JSME S NC1-2009 発電用原子力設備規格 設計・建設規格（2009年追補版）第I編 軽水炉規格	2刷	150部	"
金属材料 疲労強度の設計資料II	7刷	30部	2011年 9月
JSMEテキストシリーズ「振動学」	4刷	1000部	"
JSMEテキストシリーズ「加工学I」	3刷	1000部	"
JSMEテキストシリーズ「機械材料学」	5刷	2000部	"
JSMEテキストシリーズ「制御工学」	8刷	1500部	"
JSME S NB1-2010 発電用原子力設備規格 溶接規格（2010年追補版）	2刷	100部	"
JSME S NC1-2010 発電用原子力設備規格 設計・建設規格（2010年追補版）第I編 軽水炉規格	2刷	100部	"
JSMEテキストシリーズ「流体力学」	9刷	5000部	2012年 1月
JSMEテキストシリーズ「伝熱工学」	8刷	5000部	"

書 籍 名	刷数	印刷部数	発行年月
JSMEテキストシリーズ「演習 伝熱工学」	3刷	1000部	2012年 1月
JSME S NJ1-2011 発電用原子力設備規格 材料規格 (2011年版)	2刷	100部	2012年 2月

(c) 委託出版 (新刊)

書 籍 名	判型・本文ページ	出版社	発行年月
機械工学最前線シリーズ 流体工学最前線	A5判, 248ページ	共立出版(株)	2011年 9月